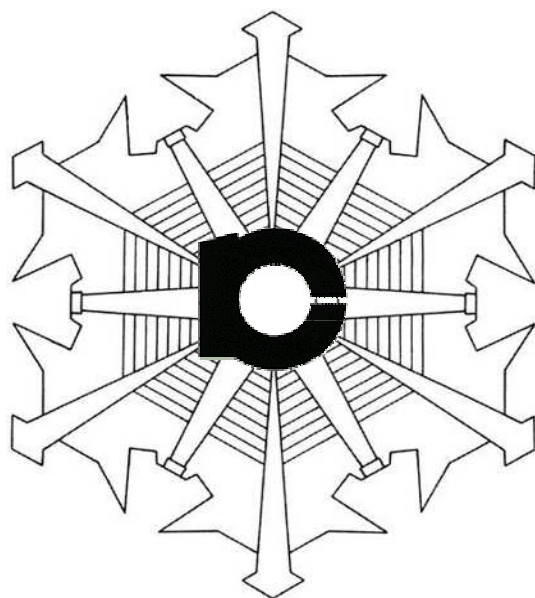


消防年報

令和 5 年度



第 48 号

幸 田 町 消 防 本 部

幸 田 町 民 憲 章

わたくしたちは、心ゆたかな住みよいまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- 一、緑豊かに、水清らかに、みんなで美しいまちをつくりましょう。
- 一、ありがとう、いつも笑顔で親切の輪を広げましょう。
- 一、活気と希望に夢みちた、若い力を育てましょう。
- 一、スポーツに親しみ、心身を鍛え、健康なまちをつくりましょう。
- 一、豊かな知識と教養を高め、文化の向上に努めましょう。

昭和五十七年一月十四日制定

は じ め に

この年報は、幸田町の消防の現況と令和5年度及び

令和5年中における火災予防、消防活動のあらましを

まとめたもので、消防の現況を御理解いただくとともに、

今後の消防行政の効率的な運営に役立てることを目的と

して編集しました。



幸田町マスコットキャラクター
エコたん

令和6年 9 月

幸田町消防本部

庁 舎 施 設 概 要

庁 舎

敷地面積	5641.32㎡
建築構造	鉄骨造2階建
建築面積	1624.71㎡
延床面積	2323.87㎡
1 階	1560.62㎡
2 階	763.25㎡
竣 工	平成17年7月1日

設 備

電気設備
高圧受電設備
太陽光発電設備
自家発電設備
空調設備
電気空調
／エアコン（個別空調）



〒444-0113

愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地 1

TEL	消 防 本 部（消 防 署）	(0564) 63-0119(代表)
	庶 務 課	63-0514
	予 防 防 災 課	63-0513
	共 同 通 信 課	21-9899
FAX	庶 務 課	(0564) 63-1189
	予 防 防 災 課	63-1189
	消 防 署	63-1119
	共 同 通 信 課	26-0373
E-mail	庶 務 課	kotasyobo@town.kota.lg.jp
	予 防 防 災 課	kota-119@town.kota.lg.jp
	消 防 署	syobo-fd@town.kota.lg.jp

目 次

幸田町勢	1
幸田町のあらまし	3
沿革	4
幸田町のうつり変わり	5
人口動態	6
消防現勢	7
消防の沿革	9
消防現勢及びポンプ配置場所	17
出動から各地区到着までの平均所要時間	18
町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率	19
人口1人当たりの消防費	19
活動内容	20
消防組織編成	23
消防職員配属状況	23
消防本部（署）階級別人員	24
消防職員勤務年数状況	24
消防職員階級別年齢	25
消防職員教養実施状況	26
消防職員資格取得状況	27
消防本部（署）車両	28
消防水利施設	28
予防統計	29
防火対象物	31
分団別建築申請戸数	32
地区別建築申請戸数	32
火災予防条例等関係諸届出件数	32
危険物施設状況	33
危険物関係手数料収入	33
危険物承認・届出関係	33
幸田町危険物安全協会の沿革	34
幸田町危険物安全協会実態別会員数	34
自主防災組織・各クラブ人員	34
通信・気象統計	35
月別災害受信件数	37
年別災害受信件数	38
月別気象統計	40
月別降雨量統計	40

月別風速	・ ・ ・ ・ ・	40
月別風向	・ ・ ・ ・ ・	40
月別平均気温・湿度	・ ・ ・ ・ ・	41
月別降雨量統計	・ ・ ・ ・ ・	41
風向	・ ・ ・ ・ ・	41
火災統計	・ ・ ・ ・ ・	43
火災概要	・ ・ ・ ・ ・	45
火災 1 件当たりの概要	・ ・ ・ ・ ・	46
月別火災件数損害額	・ ・ ・ ・ ・	46
時間別・火災件数	・ ・ ・ ・ ・	47
火災の出火原因	・ ・ ・ ・ ・	47
火災記録	・ ・ ・ ・ ・	47
最近10年間における年別出場件数	・ ・ ・ ・ ・	48
救急・救助統計	・ ・ ・ ・ ・	49
事故別出場件数及び搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	51
月別出場件数及び搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	52
時間帯別出場件数及び搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	53
曜日別出場件数	・ ・ ・ ・ ・	54
年齢区分別及び傷病程度別搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	54
地域別出場件数	・ ・ ・ ・ ・	54
最近10年間における年別出場件数及び搬送人員	・ ・ ・ ・ ・	55
事故別出場件数及び救助人員	・ ・ ・ ・ ・	56
最近10年間における年別出場件数及び救助人員	・ ・ ・ ・ ・	57
消防団	・ ・ ・ ・ ・	59
消防団現勢	・ ・ ・ ・ ・	61
消防団員階級別年齢	・ ・ ・ ・ ・	61
消防団員在籍年数	・ ・ ・ ・ ・	62
業態別消防団員構成	・ ・ ・ ・ ・	62
消防団車両	・ ・ ・ ・ ・	63

勢 町 田 幸

幸田町のあらまし

○ 位 置

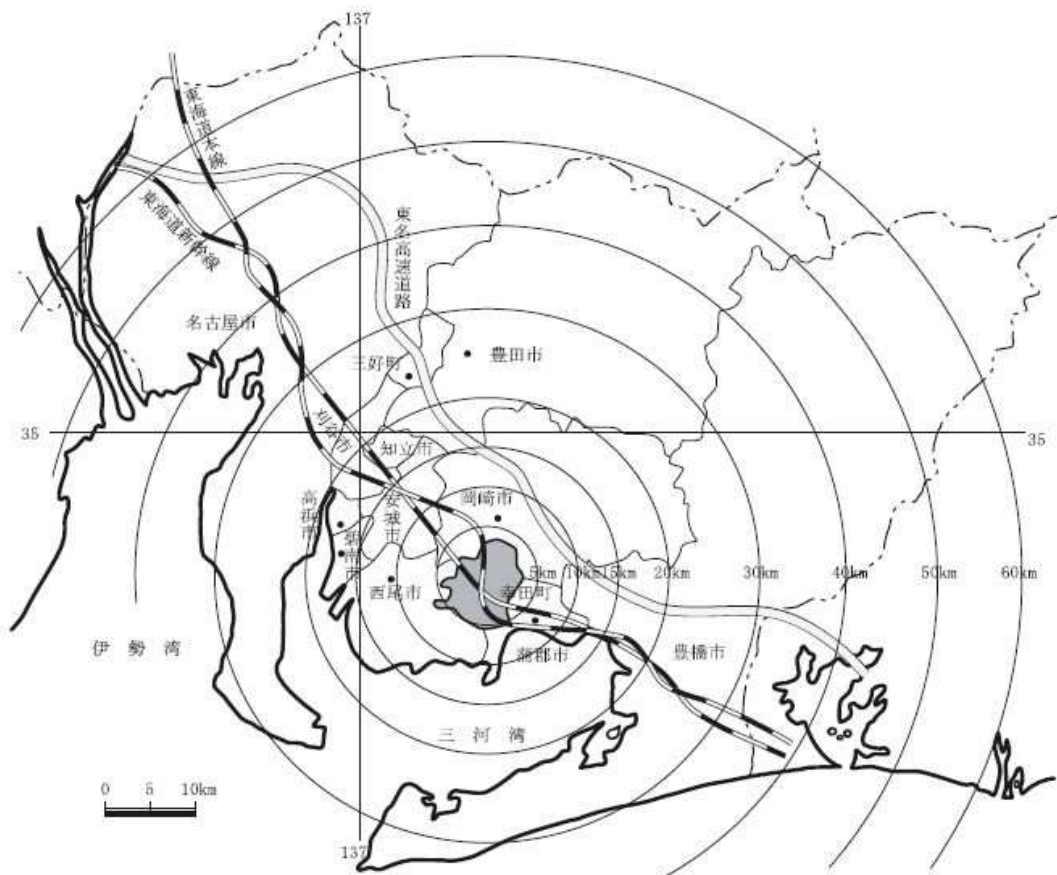
東端 東経137° 12' 43"
北緯34° 52' 04"
西端 東経137° 06' 03"
北緯34° 51' 00"
南端 東経137° 09' 49"
北緯34° 48' 54"
北端 東経137° 10' 37"
北緯34° 54' 35"
東西 10.25km
南北 10.55km

幸田町は中部圏の中核都市名古屋市から45km圏内にあり、町の中央部を南東から北西にかけ東海道新幹線が通過しており、南北に東海道本線と国道248号がそれぞれ縦貫し、蒲郡の臨海工業地帯と岡崎・豊田の内陸工業地帯を結ぶ交通の要衝となっている。JR幸田駅を中心に市街地を形成しJR相見駅（平成24年開業）付近では商業施設や住宅の建設が進んでいる。

○ 地 形

町の西部と東部に領家変成岩からなる300～400mの低地山地があり、中間に拾石から菱池にかけてほぼ南北方面の低地帯が存在し、狭益部を形成している。この低地帯の北部にはかつての菱池が存在し、古くは三河湾の湾入時代としていたことを示す遺跡が周辺に分布する。低地帯の東部で低地山地との間に50～100mにおよぶ洪積台地が展開している。

低地帯は水田、台地は畑地、山地は森林・果樹園に利用され、集落は台地端に多く立地している。



沿 革

本町における人間居住の歴史は古く、弥生時代にはすでに旧菱池沼のまわりの台地に集落を形成していたと推定され、一方東方洪積台地には5～7世紀の古墳郡古代中世の古窯跡がみられ、須恵器を始め陶器の生産などの行われた地域が存在し、人間居住の古いことを示している。

三河郡史によれば、応仁の乱以来各地に群雄割拠し、三河国本町においても幾人もの小領主によっておさめられていた独立村等であったと記されている。寛永から明治以降の時代の流れは行政区画も変わり廃藩置県そして郡区町村と編成が変転し、本町の東半分は額田郡十三ヶ村が西半分は幡豆郡八ヶ村が位置していた。その後明治39年には額田郡広田村と幡豆郡豊坂村の二ヶ村になった。

(1) 萌芽期

明治41年9月、東海道本線幸田駅が開設してそれと同時に広田村が幸田村に改名、駅付近には、商店および住居が立ちならび商店街形成の第一歩となった。

(2) 拠点形成期

昭和9年1月、愛知県織物株式会社幸田工場の進出により人口も増加し、街も活気を帯びるようになった。

(3) 兵器産業進出期

昭和17年4月、大東亜戦争により、大日本兵器株式会社が進出し、繊維産業から兵器産業に転換した。

(4) 工業化進展期

終戦により昭和21年6月再び兵器産業から繊維産業となり、昭和29年8月1日駅勢圏・商圈で幸田の圏域内に含まれる幡豆郡豊坂村が合併、現在の町域となった。

その後社会経済の進展により町内各所に中小企業の進出。昭和38年8月、町の中央を東海道新幹線が開通し幸田南部地区開発を目途に、昭和42年3月東海道本線三ヶ根駅が開設され、この地域周辺の開発拠点となった。昭和42年3月、幸田駅西へ県企業庁による241,300㎡の工業団地が完成、昭和47年3月同じく357,000㎡の工場団地が坂崎地区に完成し、企業が進出しており続いて昭和61年3月芦谷地区に360,000㎡の中部工業団地が完成、平成3年9月には304,000㎡の長嶺地区工業団地が完成し、活力ある明日のために着実に進展しております。

平成15年に六栗地区、平成19年から須美地区に自動車関連の企業を中心とし、電子機器、医薬品製造業の多彩な業種の誘致を行っており、安定した税収の確保はもとより、定住人口増加、雇用機会の創出、関連産業の集積など、地域経済等の活性化を図っている。

(5) 市街地形成期

平成24年3月東海道本線相見駅が開設され、本町はJR幸田駅、相見駅、三ヶ根駅、周辺市街地にハッピーネス・ヒル・幸田周辺の地域交流拠点を加えた4つの都市核（3駅プラス1）を都市づくりの骨格としてコンパクトでまとまりのある市街地形成を計画的に誘導している。また、国道248号を南北基幹軸、国道23号（名豊道路）を東西基幹軸と位置づけ、4つの都市核ならびに周辺市街地、集落地、工業地などの都市機能を有機的に結びつける道路網の整備を進めている。

幸田町のうつり変わり

明治初期

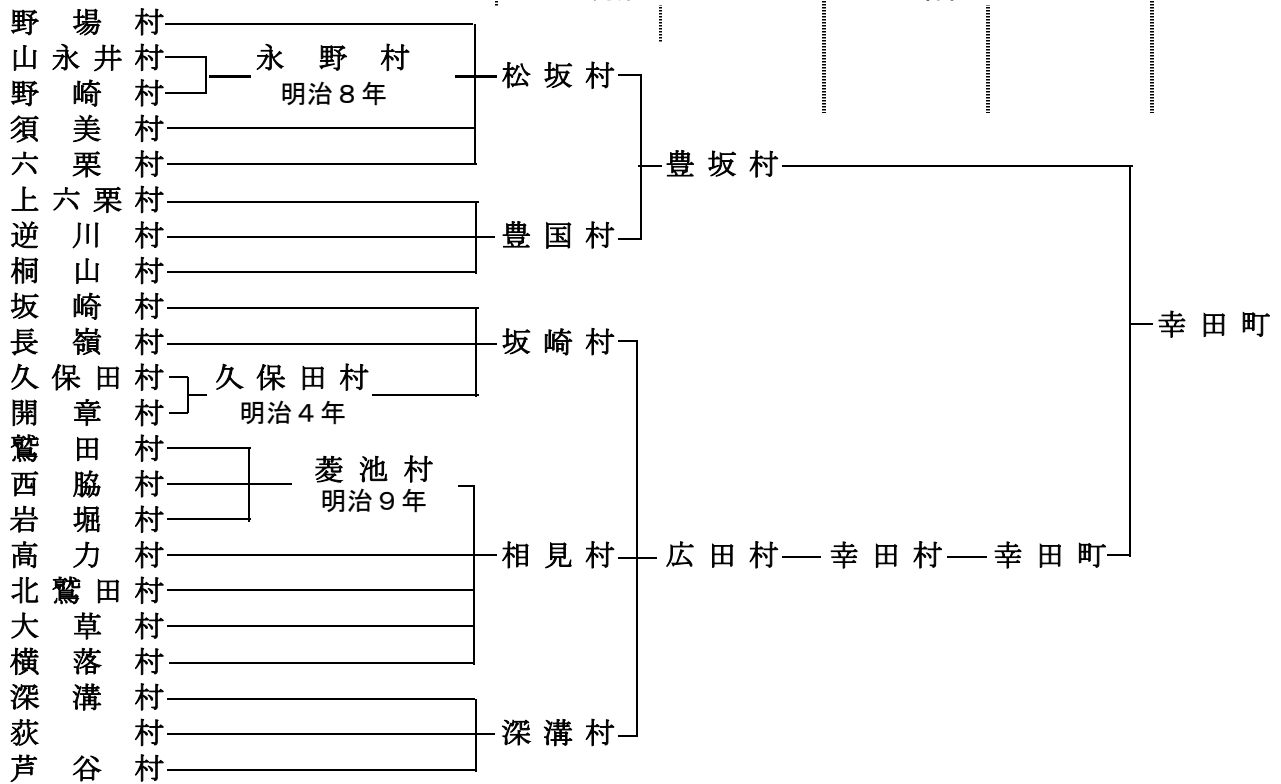
明治22. 10. 1

明治39. 5. 1

明治41. 7. 28

昭和27. 4. 1

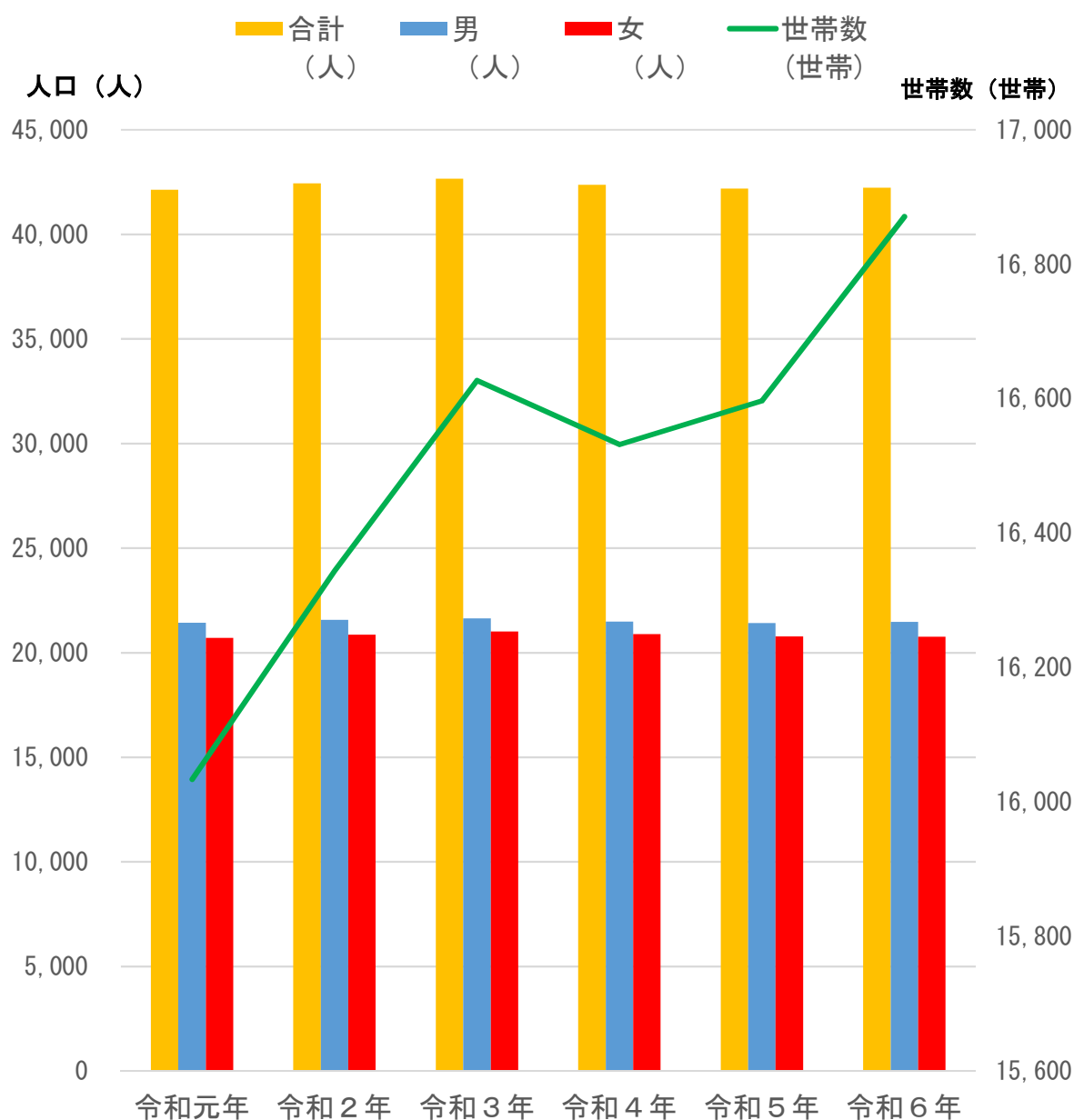
昭和29. 8. 1



幸田町の現在



人 口 動 態



各年4月1日

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
合計 (人)	42,126	42,430	42,658	42,371	42,191	42,226
男 (人)	21,422	21,568	21,641	21,485	21,410	21,466
女 (人)	20,704	20,862	21,017	20,886	20,781	20,760
世帯数 (世帯)	16,034	16,344	16,627	16,532	16,597	16,871

消 防 現 勢

消 防 の 沿 革

昭 和 22 年	幸田町警防団を消防団に改革
昭 和 29 年	豊坂村と合併し、幸田町消防団に改組 (9分団制233人)
昭 和 30 年	少年消防クラブを発足
昭 和 33 年	消防団を4分団制に改定
昭 和 38 年	消防団へ消防車4台、三輪ポンプ自動車5台を整備 消防団へ日本消防協会から表彰旗授与
昭 和 40 年	幸田町役場職員により消防団準常備部(10人)を発足
昭 和 41 年	消防団員の定数を183人に改定
昭 和 46 年	消防団第1分団第1部の消防車を更新
昭 和 47 年	消防団第4分団第1部の消防車を更新
昭 和 48 年	消防団第3分団第1部の消防車を更新
昭 和 49 年	消防団第2分団第1部の消防車を更新
昭 和 50 年	幸田町役場職員により幸田町救急隊を発足(11月1日) 救急車1台を配備(愛知県共済農業協同組合連合会寄贈) 消防団第1分団第2部及び第4分団第2部へ小型ポンプ積載車を配備
昭 和 51 年	消防団員の定数を169人に改定 消防団準常備部を解散(9月1日) 幸田町消防本部(庶務係、予防係、警防係)及び消防署を設置 職 員 : 19人 消防車 : 2台(消防団更新車両充当) 救急車 : 1台 指揮車 : 1台 広報車 : 1台 消防団第2分団第2部及び第3分団第2部へ小型ポンプ積載車を配備
昭 和 52 年	消防職員8人を採用(総員26人) 第22回愛知県消防操法大会四輪の部入賞(消防団第2分団) 幸田町危険物安全協会を設立(会員54事業所)
昭 和 53 年	消防団員の定数を147人に改定

	消防車「火災保険幸田号（幸田３）」を配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和 54 年	消防署第 1 係分隊長を設置 消防職員 1 人を採用（総員26人） 可搬積載車（幸田61、62）2 台を配備（石油貯蔵施設立地対策事業） 水槽付消防ポンプ自動車（幸田 1）を配備 消防指令車（幸田51）を配備（石油貯蔵施設立地対策事業） 消防ラッパ隊を結成
昭和 55 年	消防職員 1 人を採用（総員26人） 資機材搬送車（幸田 5）を配備 救急車（救急幸田 2）を配備（日本損害保険協会寄贈）
昭和 56 年	消防職員 2 人を採用（総員27人） 消防用無線機（車載用10W）を 1 台配備 消防用無線機（携帯用 1 W）を 3 台配備 消防団第 3 分団第 2 部車庫を改築（石油貯蔵施設立地対策事業） Ⅱ型化学車（幸田 4）を配備
昭和 57 年	消防職員 2 人を採用（総員29人） 消防庁長官より竿頭綬を授与 第27回愛知県消防操法大会四輪の部優勝（消防団第 4 分団）
昭和 58 年	消防職員 1 人を採用（総員29人）
昭和 59 年	消防用無線機（固定可搬兼用型10W）を 1 台配備 消防用無線機（消防団車載用10W）を 8 台配備 広報車（幸田52）を配備（日本消防協会寄贈）
昭和 60 年	消防署第 1 係分隊長を第 1 係長に改定 消防職員 1 人を採用（総数29人） 幼年消防クラブを発足 幸田町危険物安全協会を額田郡危険物安全協会に改定
昭和 61 年	消防職員 1 人を採用（総数30人）

	防災行政無線（親局 2 局、子局45局）を設置
	消防署西車庫を新設
	消防団第 1 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
	小型動力ポンプ付水槽車（幸田71）を配備
	救急車（救急幸田 1）を更新
昭 和 62 年	消防職員定数条例を37人に改定
	消防職員 1 人を採用（総員31人）
	消防団第 4 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
	消防通信室を増築
	第33回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第 1 分団）
	消防団第 2 分団第 1 部の車庫兼詰所を新設
昭 和 63 年	消防職員 1 人を採用（総員32人）
	気象観測装置を配備
	消防団第 3 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平 成 元 年	消防職員 1 人を採用（総員33人）
	消防団第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
	消防署南車庫を新設
	はしご付消防自動車（幸田31）を配備
平 成 2 年	消防職員 3 人を採用（総員36人）
	普通消防ポンプ自動車（幸田 3）を更新
	消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を更新
平 成 3 年	消防職員 1 人を採用（総員37人）
	消防団第 4 分団第 1 部の車庫兼詰所を新設
	消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部へ小型ポンプ積載車を更新
	予防査察車（幸田51）を更新
	救急車（救急幸田 2）を更新
平 成 4 年	消防職員定数条例を44人に改定

	クレーン付資機材搬送車（幸田62）を更新
	第37回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第2分団）
平成5年	消防職員2人を採用（総員38人）
	水槽付消防ポンプ自動車（幸田1）を更新（日本損害保険協会寄贈）
	救助工作車（幸田41）を配備
平成6年	消防職員3人を採用（総員40人）
	指令車（幸田52）を更新
平成7年	消防本部に消防課（庶務係、警防係、予防係）を設置
	消防職員定数条例を48人に改定
	消防職員3人を採用（総員43人）
	平成7年兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）応援活動を実施 （1月1回、2月2回、3隊9人）
	消防団第1分団第1部の車庫兼詰所を新設
平成8年	消防職員2人を採用（総員45人）
	広報車（幸田55）を配備（愛知県共済生活協同組合寄贈）
	資機材搬送車（幸田61）を更新
	消防団第3分団第1部の車庫兼詰所の新設
平成9年	消防職員2人を採用（総員46人）
	第42回愛知県消防操法大会四輪の部準優勝（消防団第3分団）
	高規格救急車（救急幸田1）を更新
	救急救命士の運用を開始
	消防団第1分団第2部の車庫兼詰所を新設
平成10年	消防団第2分団第2部の車庫兼詰所を新設
	額田郡危険物安全協会を幸田町危険物安全協会に改定
平成11年	主幹制を導入
	消防団第4分団第2部の車庫兼詰所を新設
平成12年	消防本部消防課に消防防災係を新設

平成 13 年	高規格救急車（救急幸田 3）を配備 消防団第 1 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 14 年	消防団第 3 分団第 2 部の車庫兼詰所を改築 第 47 回愛知県消防操法大会四輪の部入賞（消防団第 4 分団）
平成 15 年	小型動力ポンプ付水槽車（幸田 71）を更新 クレーン付資機材搬送車（幸田 62）を更新 消防団第 3 分団第 1 部及び第 4 分団 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 16 年	消防職員 2 人を採用（総員 46 人） 小型動力ポンプ付水槽車（幸田 4）を更新 消防団第 2 分団第 1 部の消防ポンプ自動車を更新
平成 17 年	消防庁舎を移転（7 月 1 日竣工） 高規格救急車（救急幸田 2）を更新 災害対応特殊ポンプ自動車（幸田 3）を更新 予防査察車（幸田 51）を更新 消防団第 1 分団第 2 部及び第 4 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車 を更新
平成 18 年	幸田町女性消防クラブを発足（総員 23 人） 指揮車（幸田 52）を更新 資機材搬送車（幸田 61）を更新 消防団第 2 分団第 2 部及び第 3 分団第 2 部の小型動力ポンプ付積載車 を更新 防災望遠カメラを設置 防災備蓄倉庫を設置（深溝小学校）
平成 19 年	広報車（幸田 55）を更新 連絡車（幸田 56）を配備 防災備蓄倉庫を設置（坂崎小学校） 消防署北倉庫を新設 第 52 回愛知県消防操法大会ポンプ車の部入賞（消防団第 1 分団）

平成 20 年	消防本部消防課を庶務課及び予防防災課の 2 課に改定 消防職員 2 人を採用（総員46人） 防災備蓄倉庫を設置（豊坂小学校） 水槽付ポンプ自動車（幸田 1）を更新
平成 21 年	救助工作車（幸田41）を更新 防災備蓄倉庫を設置（荻谷小学校）
平成 22 年	消防職員 3 人を採用（総員48人） 高規格救急車（救急幸田 1）を更新 資機材搬送車（幸田63）を配備 防災備蓄倉庫を設置（幸田小学校）
平成 23 年	消防職員定数条例を50人に改定 消防職員 3 人を採用（総員49人） 防災備蓄倉庫を設置（中央小学校） 東北地方太平洋沖地震で緊急消防援助隊を派遣 （消火隊： 1 隊、後方支援隊： 5 隊、計14人）
平成 24 年	消防職員 4 人を採用（総員50人） はしご車（幸田31）を配備 第57回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 3 位入賞（消防団第 2 分団）
平成 25 年	消防職員定数条例を60人に改定 消防職員 4 人を採用（総員53人） 再任用職員 1 人を採用 防災行政無線を更新（デジタル化） （基地局・屋外子局69局、移動系無線局50局、戸別受信機103局） 高規格救急車（救急幸田 3）を更新
平成 26 年	消防職員 4 人を採用（総員55人） 御嶽山噴火で緊急消防援助隊を派遣 （後方支援隊： 1 隊、計 2 人） 防災備蓄倉庫を設置（幸田中学校）
平成 27 年	消防職員 2 人を採用（総員54人）

	防災備蓄倉庫を設置（南部中学校）
	消防救急無線を更新（デジタル化）
	消防庁舎に太陽光発電設備を整備
平成 28 年	消防職員 5 人を採用（総員55人）
	嘱託員 1 人を採用
	防災備蓄倉庫を設置（北部中学校）
	消防団第 2 分団第 1 部の車庫兼詰所を移設
平成 29 年	消防職員 4 人を採用（総員56人）
	高規格救急車（救急幸田 2）を更新
	第62回愛知県消防操法大会ポンプ車の部 7 位入賞（消防団混成）
平成 30 年	消防職員 2 人を採用（総員59人）
	再任用 1 人を採用
	岡崎幸田消防指令センターの共同運用を開始
	西日本豪雨で緊急消防援助隊を派遣 （救急隊：1 隊、計 3 人）
	防災備蓄倉庫を設置（幸田高校）
	火災調査車（幸田51）を更新
平成 31 年	消防職員 2 人を採用（総員59人）
令和 元年	消防ポンプ自動車（幸田 3）を更新
	町内コンビニエンスストアに A E D（自動体外式除細動器）を設置
令和 2 年	消防職員定数条例を70人に改定
	消防職員 4 人を採用（総員59人） （本町初の女性消防吏員 1 人を含む）
	消防ポンプ自動車（幸田 4）を更新
	消防 P R 動画を作成（消防団加入促進事業）
令和 3 年	消防職員 6 人を採用（総員63人）
	会計年度任用職員 1 人を採用
	連絡車（幸田54）を配備

資機材搬送車（幸田63）を更新

防火パトロール車（幸田53）を更新（愛知県共済生活協同組合寄贈）

消防団第3分団第1部の消防ポンプ自動車を更新

熱海市伊豆山土石流災害で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：1隊、計2人）

令和4年

消防職員3人を採用（総員65人）

第67回愛知県消防操法大会ポンプ車の部9位入賞（消防団第4分団）

防災備蓄倉庫を設置（相見駅、三ヶ根駅）

令和5年

消防職員4人を採用（総員65人）

会計年度任用職員1人を採用

消防職員定数条例を85人に改定

資機材搬送車（幸田62）を更新

高規格救急車（救急幸田1）を更新

緊急消防援助隊愛知県大隊訓練を幸田町で初開催

災害対応ドローンを配備

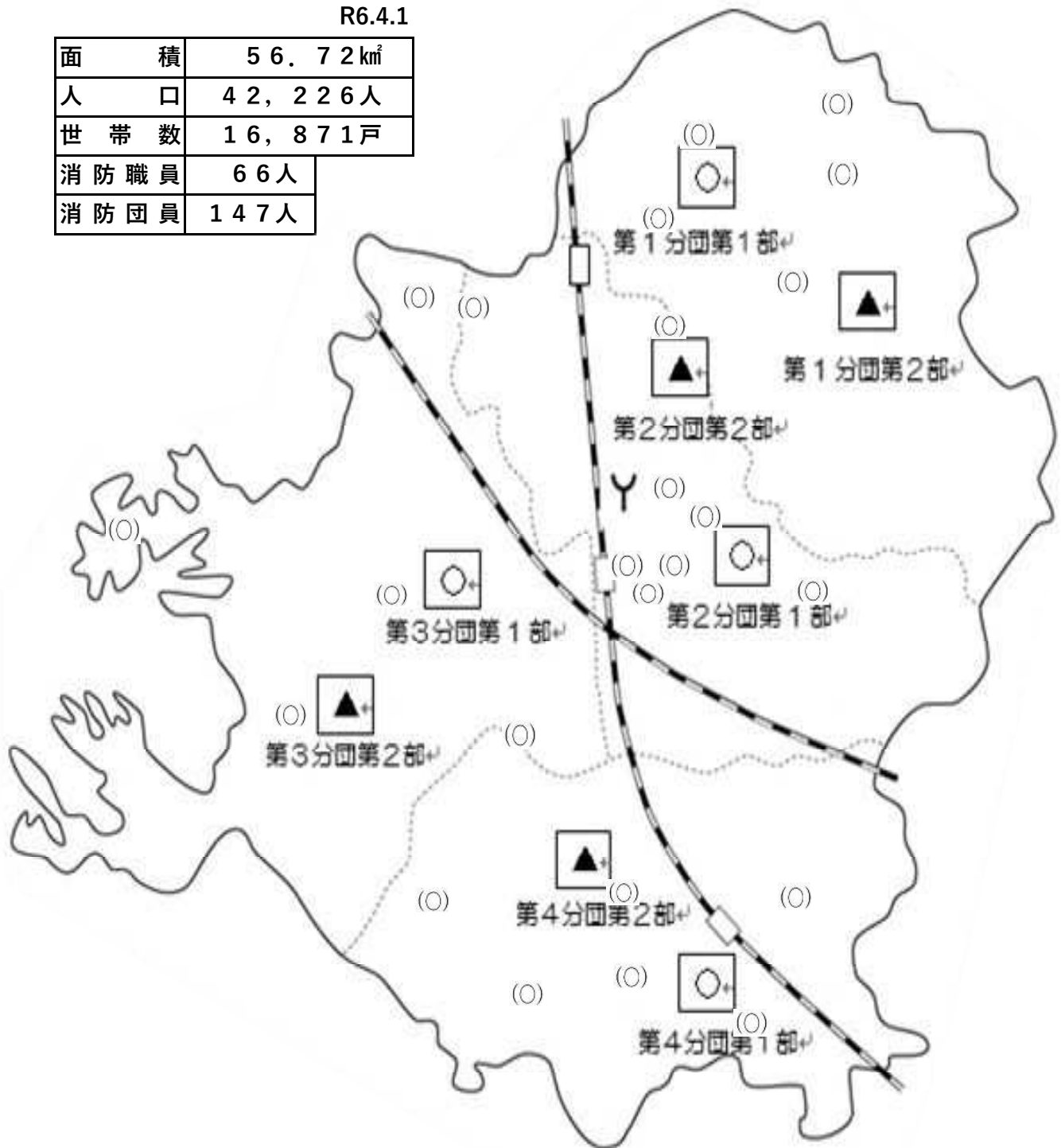
消防団HOWTO動画を作成（消防団の力向上モデル事業）

令和6年能登半島地震で緊急消防援助隊を派遣
（後方支援隊：3隊、救急隊：3隊、計15人）

消防現勢及びポンプ配置場所

R6.4.1

面 積	5 6. 7 2 km ²
人 口	4 2, 2 2 6 人
世 帯 数	1 6, 8 7 1 戸
消 防 職 員	6 6 人
消 防 団 員	1 4 7 人



消防本部

水槽付ポンプ自動車	3 台	はしご車	1 台	救助工作車	1 台	火災調査車	1 台
指揮車	1 台	広報車	2 台	連絡車	1 台	資機材搬送車	3 台
水槽車	1 台	救急車	3 台				

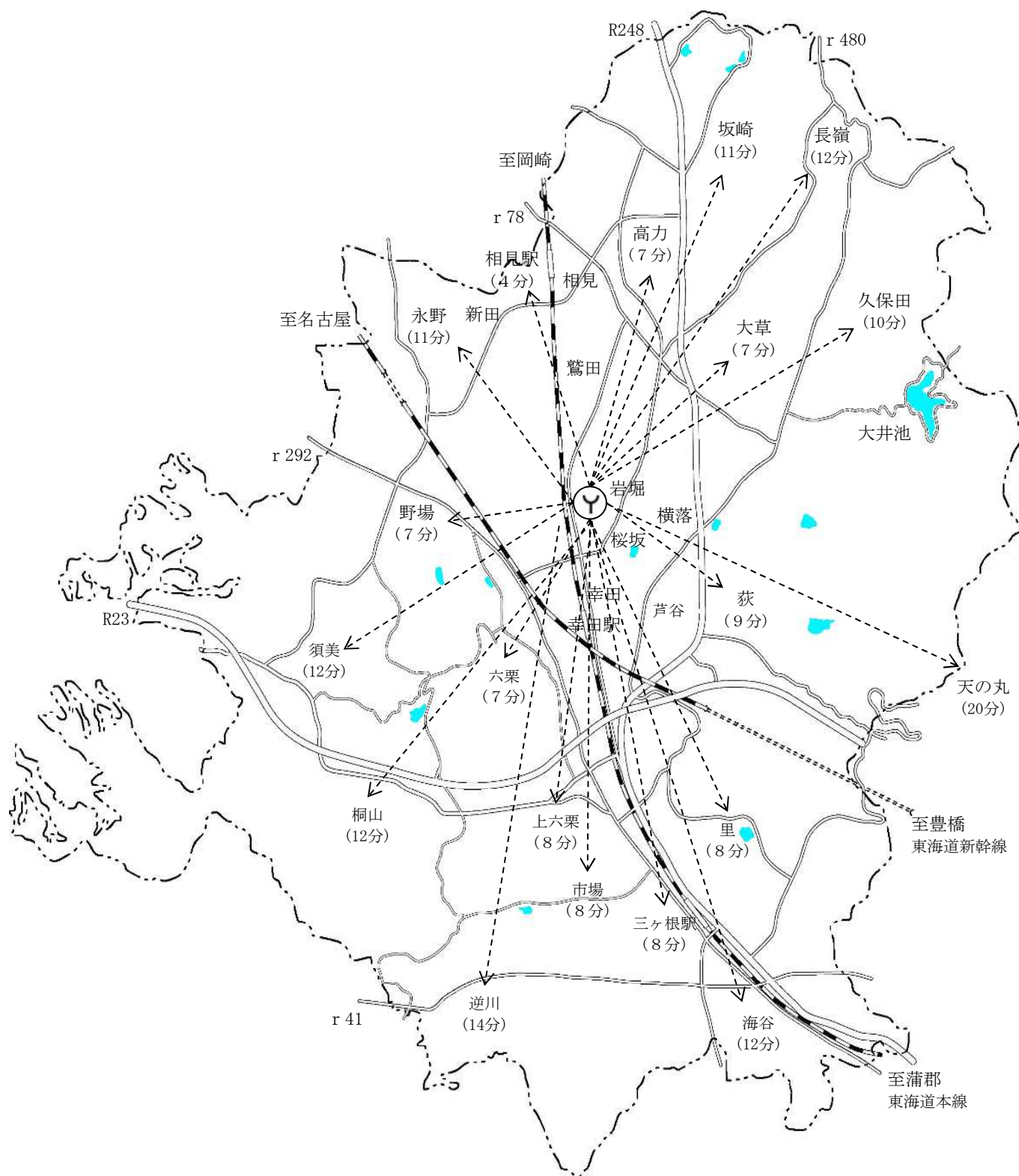
□ 消防団車庫（詰所）

(O) 自主防災会

ポンプ車	4 台	積載車	4 台
------	-----	-----	-----

(O) 小型動力ポンプ	24 台
-------------	------

入電から各地区到着までの平均所要時間



※消防本部を起点とし令和5年の救急出場事案から平均到着時間を算出する。

町の一般会計歳出予算総額に対する消防費の比率

区分 年度別	町の一般会計歳出 予算額（当初） （千円）	消防費（当初） （千円）	総予算に対する比率
令和元年度	16,460,000	622,539	3.8%
令和2年度	17,660,000	710,280	4.0%
令和3年度	18,020,000	687,157	3.8%
令和4年度	19,400,000	752,323	3.9%
令和5年度	20,070,000	781,468	3.9%

人口1人当り消防費

区分 年度別	消 防 費 （ 当 初 ）					人 口 1 人 当り額	年 度 当 初 人 口
	総額	常 備 消防費	非常備 消防費	施設費	災 害 対策費		
	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）	（千円）	（円）	（人）
令和元年度	622,539	499,798	43,473	46,957	32,311	14,778	42,126
令和2年度	710,280	539,608	46,372	86,550	37,750	16,740	42,430
令和3年度	687,157	510,877	43,472	98,407	34,401	16,109	42,658
令和4年度	752,323	607,544	60,440	55,094	29,245	17,756	42,371
令和5年度	781,468	562,380	56,718	127,212	35,158	18,522	42,191

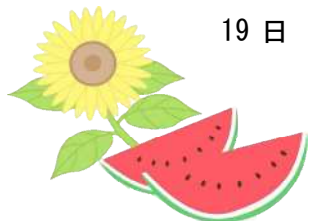
令和5年度活動内容

令和5年

- | | | |
|-----|------|--|
| 4 月 | 1 日 | 幸田町消防団辞令交付式（町民会館あじさいホール）
第1回消防団役員会（消防団室）
第1回消防団活動に関する意見交換会（魚松） |
| | 2 日 | 消防団幹部視察研修（秋葉山） |
| | 3 日 | 町辞令交付式（幸田町役場4階ホール）
消防職員辞令交付式（消防長室） |
| | 4 日 | 消防職員辞令交付式（消防長室） |
| | 5 日 | 消防職員辞令交付式（消防長室） |
| | 6 日 | 愛知県消防学校 初任科第116期 入校 4人 4/6～9/21 |
| | 14 日 | 愛知県消防長会総会（ストリングスホテル名古屋）
愛知県消防職員意見発表会（ストリングスホテル名古屋） |
| | 15 日 | 女性消防クラブ総会 |
| | 16 日 | 消防団初訓練 |
| | 20 日 | 第1回幸田町危険物安全協会理事会 |
| | 23 日 | 幸田町消防団 新入団・幹部訓練 |
| | 27 日 | 全国消防長会東海支部総会（戸田屋 三重県鳥羽市）
全国消防長会東海支部消防職員意見発表会（戸田屋 三重県鳥羽市） |
| 5 月 | 16 日 | LPガス西三河支部第60回通常総会 |
| | 18 日 | 愛知県消防学校 初級幹部科第72期 入校 5/18～31 |
| | 25 日 | 愛知県消防長会署長連絡会・意見交換会（名古屋クラウンホテル） |
| | 26 日 | 資機材搬送車（幸田62）納車 |
| | 26 日 | 幸田町危険物安全協会定期総会（中央公民館） |
| | 30 日 | 第75回全国消防長会等
（ホテルオークラ京都 京都府京都市）5/30・31 |
| 6 月 | 6 日 | 通常点検 |
| | 7 日 | 職場体験（南部中学校） 6/7～9 |
| | 11 日 | 幸田町消防団競錬会（防災広場） |
| | 24 日 | 幸田町消防団視察研修（静岡県） 6/24・25
幸田町公安系公務員ガイダンス（町民会館あじさいホール） |
| | 28 日 | 安全運転研修会（キョウセイ交通大学 岡崎市） |
| | 29 日 | 消防救助技術署内選考会及び発表会（防災広場）
幸田町消防団正副団長激励会（防災広場） |
| 7 月 | 12 日 | 指導救命士養成研修 入校（救急救命九州研修所）7/12～ |
| | 14 日 | 第1回西三河地区消防長・消防署長会議（講堂） |
| | 18 日 | 消防団体験教室（幸田中学校） |
| | 27 日 | 第51回消防救助技術東海地区指導会（三重県消防学校） |
| | 29 日 | 幸田町危険物安全協会 初期消火競技会 |
| | 31 日 | 愛知県消防学校 はしご自動車等運用科第37期 入校 7/31～8/2 |



- 8 月 1 日 第 1 回西三河地区メディカルコントロール協議会（講堂）
デンソー幸田製作所 合同訓練（デンソー幸田製作所）
- 5 日 第 2 回消防団役員会（消防団室）
- 7 日 幸田高校インターンシップ 4 人 8/7～9
- 13 日 KOTA FIREMAN CURRY COP 超カレー食べ耐 6hours（幸田サーキット）
- 18 日 第 1 回消防職員委員会
- 19 日 幸田町消防団幹部 岡崎幸田共同通信指令センター
視察研修及び意見交換会（岡崎幸田共同通信指令センター）
こうた夏祭り
花火打ち上げに係る警戒・救護（ハッピーネス・ヒル・幸田）
愛知県消防学校 消防団初級幹部科第69期 入校 2 人 8/19・20
- 22 日 第 2 回幸田町危険物安全協会理事会
- 23 日 愛知県消防学校 予防査察科第64期 入校 8/23～9/5
- 28 日 愛知淑徳大学 救急車同乗研修 2 人 8/28～9/1
- 9 月 2 日 幸田町総合防災訓練（防災広場）
第 3 回消防団役員会（消防団室）
- 3 日 愛知県総合防災訓練（安城市総合運動公園）
- 12 日 救急救命士新規養成課程第65期 入校 2 人 9/12～3/10
- 13 日 愛知県消防学校 初任科第116期
消防活動訓練参観（愛知県消防学校）
- 21 日 愛知県消防学校 初任科第116期
卒業査閲・卒業式（愛知県消防学校）
- 24 日 幸田町消防団観閲式（防災広場）
- 27 日 西三河地区合同訓練 毒劇物対応訓練（刈谷市総合運動公園）
- 10 月 7 日 第 4 回幸田町消防団役員会（消防団室）
- 25 日 緊急消防援助隊愛知県大隊訓練（ハッピーネス・ヒル・幸田）
- 28 日 愛知県消防学校
消防団指揮幹部科現場指揮課程第11期 入校 2 人 10/28・29
- 11 月 3 日 愛知県外傷・災害対応講習（Bコース） 入校
- 12 日 秋の火災予防運動・防火パレード（町内）
消防団出動訓練（防災広場）
- 14 日 愛知県消防学校校友会体力錬成競技会
- 21 日 隣接（蒲郡・西尾・幸田）消防合同訓練（蒲郡市）
- 22 日 消防団体験教室（豊坂小学校）
- 12 月 2 日 第 5 回幸田町消防団役員会（消防団室）
- 14 日 総合想定訓練（救急系）
- 27 日 仕事納め式
年末夜警 12/27・28
- 1 月 1 日 令和 6 年能登半島地震による緊急消防援助隊出動 1/1～25
（後方支援隊：3 隊、救急隊：3 隊、計15人）
- 5 日 仕事始め式

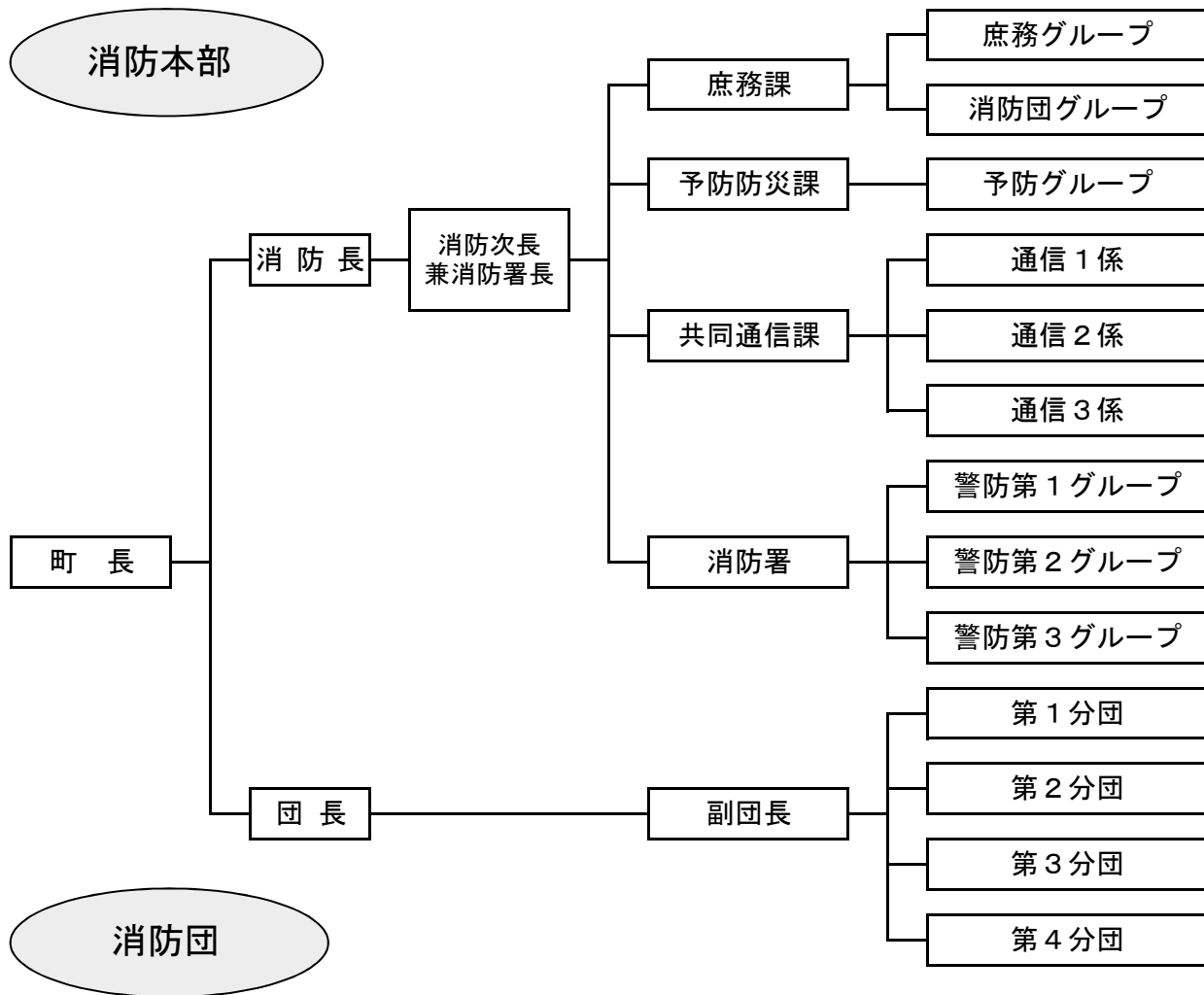




- 6 日 幸田町消防出初め式
- 11 日 第44回幸田町消防本部意見発表会（講堂）
- 15 日 愛知県消防学校 指揮隊科第12期 入校 1/15～1/19
- 23 日 愛知県消防学校 救急科第136期 入校 1/23～3/15
- 25 日 女性消防クラブ視察研修（伊勢湾海上交通センター）
- 28 日 公安系公務員ガイダンス（あじさいホール）
- 29 日 文化財防火訓練（本光寺）
- 2 月 1 日 第32回全国救急隊員シンポジウム（名古屋国際会議場）
- 6 日 テールゲート特別講習（消防署）2/6～8
- 9 日 第44回西三河地区消防職員意見発表会
（岡崎市図書館交流プラザりぶら）
- 13 日 警防総合訓練（防災広場）
- 15 日 救急協力者感謝状贈呈式（講堂）
- 17 日 消防ひろば（防災広場）
- 19 日 愛知県防災ヘリ合同消火訓練（深溝運動場）
- 20 日 第3回危険物安全協会理事会
- 22 日 緊急消防援助隊活動報告会（町長応接室）
- 27 月 災害対応ドローンを配備
- 3 月 11 日 消防団協力事業所表示証交付式（町長応接室）
- 20 日 救助想定訓練（防災広場）3/20～22
- 21 日 ロープ高所作業特別教育伝達講習（消防署）3/21・25・27
- 29 日 辞令交付式（町長応接室）
救急救命士国家試験報告（町長応接室）



消防組織編成



消防職員配属状況

令和6年4月1日現在

階級 職員数（人）		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		1	7	11	21	10	16	66
消防本部	消防長	1						1
	庶務課		2	2	2	2		8
	予防防災課		2	4				6
	共同通信課				2	2		4
消防署	消防次長兼消防署長		1					1
	署日勤		2					2
	警防第1グループ			2	5	3	5	15
	警防第2グループ			2	4	3	5	14
	警防第3グループ			1	8	0	6	15

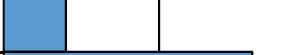
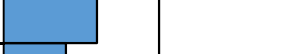
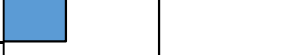
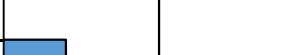
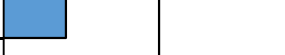
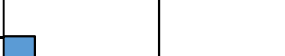
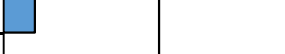
消防本部(署)階級別人員

令和6年4月1日現在

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
1	7	11	21	10	16	66

消防職員勤務年数状況

令和6年4月1日現在

階 級 年 数	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)	(人)		
								0	5	10
1 年未満		1			1	5	7			
1 年以上 ～ 3 年未満	1	1				7	9			
3 年以上 ～ 5 年未満					2	4	6			
5 年以上 ～ 7 年未満				1	1		2			
7 年以上 ～ 9 年未満				3	5		8			
9 年以上 ～ 11 年未満				4	1		5			
11 年以上 ～ 13 年未満				7			7			
13 年以上 ～ 15 年未満				3			3			
15 年以上 ～ 17 年未満				2			2			
17 年以上 ～ 19 年未満							0			
19 年以上 ～ 21 年未満			1	1			2			
21 年以上 ～ 23 年未満							0			
23 年以上 ～ 25 年未満			1				1			
25 年以上 ～ 27 年未満							0			
27 年以上 ～ 29 年未満			4				4			
29 年以上 ～ 31 年未満		1	4				5			
31 年以上 ～ 33 年未満		1	1				2			
33 年以上		3					3			
合 計 (人)	1	7	11	21	10	16	66	0	5	10

消防職員階級別年齢

令和6年4月1日現在

階級 年齢	消 防 司 令	消 防 司 長	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 長	消 防 士	合計 (人)	(人)		
								0	2	4
18						3	3			
19						2	2			
20						2	2			
21						4	4			
22						2	2			
23						1	1			
24						2	2			
25					3		3			
26					3		3			
27										
28				1	1		2			
29				1	2		3			
30				4			4			
31				2			2			
32				3			3			
33				2			2			
34										
35				2			2			
36				2			2			
37				1			1			
38										
39				2			2			
40				1			1			
41										
42			1				1			
43										
44			1				1			
45			2				2			
46			2				2			
47			1				1			
48			1		1		2			
49			1				1			
50			1				1			
51			1				1			
52		3					3			
53		1					1			
54		1					1			
55										
56	1	1					2			
57										
58		1					1			
59										
60										
61										
62										
63										
64										
65										
平均	56.0	53.9	46.6	33.2	28.7	20.7	34.3	0	2	4

消防吏員教養実施状況

令和6年4月1日現在

階 級 教 養 区 分			消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)
消 防 大 学 校 愛 知 県 消 防 学 校	総 合 教 育			2					2
	専 科 教 育	警 防 科							
		予 防 科		1	1				2
		救 助 科							
		救 急 科				1			1
		危 険 物 科				1			1
消 防 学 校	幹部科	初 級			2	1			3
		中 級		1	1				2
		上 級							
	予防科	査 察 課 程			2	4	1		7
		危 険 物 課 程		3		3			6
		火災調査課程		2	2	1			5
	救急科	標 準 課 程		2	11	19	9	11	52
		Ⅱ 課程(岡崎市)		3					3
		I 課 程		3					3
	救助科	救 助 課 程		4	8	4	1		17
		水難救助課程		1	2				3
	指 揮 隊 科	初 任 科		5	11	21	9	11	57
		警 防 科			3	3			6
		は し ご 自 動 車 等 運 用 科		1	5	3	1		10
指 揮 隊 科				2	1		1	4	
救 急 救 命 士 新 規 養 成 課 程				2	7	13			22
指 導 救 命 士 養 成 研 修					1	1			2
感 染 防 止 対 策 強 化 研 修						2			2

消防吏員資格取得状況

令和6年4月1日現在

階 級 教 養 区 分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計 (人)
運 転 免 許 証	大 型 自 動 車		4	11	21	9	3	48
	中 型 自 動 車		5	11	8	1		25
	準 中 型 自 動 車				11	8	2	21
	普 通 自 動 車					1	16	17
	大 型 特 殊			1	1	2		4
	け ん 引				1			1
	大 型 自 動 二 輪		2	4	5		2	13
	普 通 自 動 二 輪		2	6	10	2	1	21
救 急 資 格	救 急 救 命 士		2	7	13			22
	薬 剤 投 与 認 定		2	7	11			20
	処 置 範 囲 拡 大 認 定		2	7	9			18
	気 管 挿 管 認 定		1	2	4			7
	標 準 課 程 ・ II 課 程		5	11	19	9	11	55
無 線	陸 上 特 殊 無 線 技 士		4	11	20	9	11	55
	ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		3		1			4
消 防 設 備 士		甲 種		1	1	1		3
		乙 種		5	2	3		10
予 防 技 術 資 格 者		危 険 物		1	2	3		6
		防 火 査 察		2	2	7		11
		消 防 用 設 備		1	2	1		4
危 険 物 取 扱 者			2	3	10	4		19
防 災 士			4	5				9
潜 水 士 免 許			2	4	6	3	3	18
船 舶 操 縦 士 免 許			5	5	13	2	2	27
移 動 式 ク レ ーン 講 習 修 了 証			1	8	17	3	2	31
玉 掛 技 能 講 習 修 了 証			2	9	21	9	11	52
衛 生 管 理 者 第 一 種			1	1	1			3
無 人 航 空 機 操 縦 技 能			1					1
テールゲートリフター操縦作業特別教育					2	1		3
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育				1				1

消防本部（署）車両

令和6年4月1日現在

自動車種別	呼出名称	自動車番号	メーカー	導入年月	ポンプ級	その他
水槽付消防ポンプ自動車	幸田 1	岡崎800 は 80	日 野	H21. 2	A-2	積載水 2,000ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 3	岡崎800 さ 2704	いすゞ	R 1. 6	A-2	積載水 800ℓ
消防ポンプ自動車	幸田 4	岡崎800 さ 2982	いすゞ	R 3. 2	A-2	積載水 700ℓ
はしご自動車	幸田31	岡崎830 さ 845	日 野	H24. 2		30m級 先端屈折式
救助工作車	幸田41	岡崎800 は 90	日 野	H21. 9		積載水 120ℓ
火災調査車	幸田51	岡崎800 さ 2613	トヨタ	H30. 11		
指 揮 車	幸田52	岡崎800 さ 167	トヨタ	H18. 12		
防火パトロール車	幸田53	岡崎800 さ 3187	トヨタ	R 4. 3		
連絡車	幸田54	岡崎500 は 2628	トヨタ	R 3. 8		
防火パトロール車	幸田55	岡崎830 せ 119	トヨタ	H20. 2		
資機材搬送車	幸田61	岡崎800 さ 165	トヨタ	H18. 12		
資機材搬送車	幸田62	岡崎830 す 62	いすゞ	R 5. 5		
資機材搬送車	幸田63	岡崎480 え 7232	ダイハツ	R 3. 8		
小型動力ポンプ付 水槽車	幸田71	三河800 は 681	日 野	H17. 8	B-2	積載水 7,700ℓ 薬 液 510ℓ
高規格 救急自動車	救急幸田 1	岡崎830 の 119	トヨタ	R 6. 2		
高規格 救急自動車	救急幸田 2	岡崎830 ぬ 119	トヨタ	H30. 1		
高規格 救急自動車	救急幸田 3	岡崎830 さ 99	トヨタ	H26. 2		

消防水利施設

令和6年4月1日現在

消 防 水 利	総 数
消 火 栓	472
防 火 水 槽	207
プ ー ル	9
私 設 水 槽	60
自 然 水 利	61
合 計	809

予 防 統 計

防火対象物

R6. 4. 1

区 分	防 火 対 象 物	数
1	イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場	0
	ロ 公会堂又は集会場	33
2	イ キャバレー、カフェ、ナイトクラブその他これらに類するもの	3
	ロ 遊技場又はダンスホール	2
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗	0
	ニ カラオケボックス、個室形態の漫画喫茶又はインターネットカフェ若しくはテレホンクラブ、個室ビデオ	1
3	イ 待合、料理店その他これらに類するもの	0
	ロ 飲食店	28
4	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	80
5	イ 旅館、ホテル、宿泊所その他これらに類するもの	5
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	384
6	イ (1)特定診療科名（内科、整形外科等）で一般病床を有するもの	0
	(2)特定診療科名で4人以上の患者を入院させる施設を有するもの	0
	(3)病院（(1)、(2)を除く）又は入所施設を有する助産所	4
	(4)入院施設を有しない診療所又は助産所	19
	ロ (1)老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム	14
	(2)救護施設	0
	(3)乳児院	0
	(4)障害児入所施設	0
	(5)障害者支援施設	4
	ハ (1)老人デイサービス、老人福祉センター、老人介護支援センター	22
	(2)更生施設	0
	(3)助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、自動養護施設	24
	(4)児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設	4
	(5)身体障害者福祉センター、障害者支援施設（6項ロ(5)除く）	9
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	6
7	小学校、中学校、高等学校、大学、各種学校その他これらに類するもの	42
8	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2
9	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	0
10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場（旅客の乗降又は待合いの用に供する建築物に限る。）	3
11	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	39
12	イ 工場又は作業所	246
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	0
13	イ 自動車車庫又は駐車場	9
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0
14	倉庫	116
15	全各項に該当しない事業場	181
16	イ 複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの	52
	ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	53
16の2	地下街	0
16の3	準地下街	0
17	重要な文化財等と指定された建築物	1
合 計		1,386

(延べ面積150㎡以上)

分団別建築申請戸数

R6. 4. 1

種別		分団別	第 1 分団	第 2 分団	第 3 分団	第 4 分団	合 計
工事別建築申請戸数	新 築		41	81	13	27	162
	増 築		5	5	8	6	24
	改 築		0	0	1	0	1
	そ の 他		0	0	0	0	0
	計		46	86	22	33	187
構造別建築申請戸数	木 造		37	67	14	19	137
	鉄 骨 造		8	16	6	10	40
	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		1	1	0	4	6
	鉄 骨 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造		0	0	0	0	0
	そ の 他		0	2	2	0	4
	計		46	86	22	33	187

地区別建築申請戸数

R6. 4. 1

№. 4.

分団	第 1 分団						第 2 分団					第 3 分団				第 4 分団				合 計
地域	坂崎	長嶺	久保田	高力	大草	相見	菱池	横落	芦谷	荻	相見	永野	野場	六栗	須美	上六栗	桐山	深溝	逆川	
数	17	1	1	5	22	0	42	8	28	1	7	2	6	9	5	3	1	29	0	187
合計	46						86					22				33				

火災予防条例等関係諸届出件数

R6. 4. 1

諸届出	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
消 防 訓 練 実 施		19	36	30	10	31	31	41	33	11	12	13	25	292
禁止行為解除承認申請		0	3	4	1	0	2	1	0	0	2	1	1	15
防火対象物使用開始		3	6	2	1	1	2	2	6	1	2	4	1	31
火 気 使 用 設 備		0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	6	0	9
電 気 設 備		2	2	1	0	1	1	3	3	3	1	2	1	20
火災と紛らわしい行為		5	9	27	16	2	8	27	15	38	33	25	17	222
煙 火 の 打 上 げ 仕 掛 け		1	2	0	2	5	15	5	1	0	1	2	2	36
催 物 開 催		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 工 事		5	2	2	0	3	3	1	5	4	7	7	3	42
露 店 等 の 開 設		2	0	0	1	2	3	2	1	1	0	1	1	14
少 量 危 険 物 等 貯 蔵 ・ 取 扱 い ・ 廃 止		1	0	0	2	3	0	1	4	4	1	5	0	21
合 計		38	60	66	34	48	65	84	69	62	59	66	51	702

危険物施設状況

R6. 4. 1

製造所等の別 区分	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
合計	0	37	14	2	14	0	7	0	22	0	0	21	117

数量別	5倍以下		14	3	2	7		7				7	40
	5倍を超え10倍以下		19	3		5						9	36
	10倍を超え50倍以下		3	5		1			10			3	22
	50倍を超え100倍以下		1	3		1			2			1	8
	100倍を超え150倍以下								2				2
	150倍を超え200倍以下								2			1	3
	200倍を超え1,000倍以下								6				6
	1,000倍を超えるもの												0

類別	単	第1類		1									1
		第2類		1									1
		第3類		1									1
		第4類		31	14	2	14		7	22		20	110
	独	第5類											0
		第6類											0
	混在			3								1	4

危険物関係手数料収入

R6. 4. 1

許可手数料		完成検査手数料	仮使用	仮貯蔵仮取扱	完成検査前検査	合計
設置	変更					
0件	13件	12件	12件	0件	2件	39件
円	313,000円	140,000円	64,800円	0円	22,000円	539,800円

危険物承認・届出関係

R6. 4. 1

届出種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
保安監督者選解任届	3	1					2	1	1		3	1	12
品名・数量変更届									1		2		3
廃止届								1					1
譲渡引渡届													0
危険作業開始届													0
資料提出			1	3	1	1		1	2	1	2	1	13
その他の届出	1	1		1									3
合計	4	2	1	4	1	1	2	3	4	1	7	2	32

幸田町危険物安全協会の沿革

- 昭和 52 年 4 月 8 日 幸田町消防本部の発足に伴い、幸田町危険物安全協会を会員 54 事業所で設立し、同時に愛知県危険物安全協会にも加入する。
- 昭和 60 年 4 月 1 日 額田町を含め額田郡危険物安全協会と名称も改め会員 79 事業所で運営する。
- 平成 10 年 4 月 1 日 消防事務の委託に伴い額田町の会員が岡崎市へ加入する。
- 平成 10 年 5 月 22 日 額田郡危険物安全協会の総会において幸田町危険物安全協会に名称をもどし、消防機関及び会員相互の連絡協調を図るとともに危険物の安全管理に必要な知識技能の普及並びに危険物に起因する災害防止に努めている。

幸田町危険物安全協会業態別会員数

R6. 4. 1

区 分	事 業 所 数
鉱 業	1
製 造 所	30
卸売業、小売業	14
運 輸 業	7
サ ー ビ ス 業	10
公 務	1
合 計	63

自主防災組織・各クラブ人員

自主防災組織（防災会）

R6. 4. 1

組織数	人員（人）
2 3 区	16, 871

幼年消防クラブ員

R6. 5. 1

園 数	人員（人）
保育園 9 か所	581
幼稚園 3 か所	318
合 計	899

少年消防クラブ員

R6. 4. 5

学校数	人員（人）
小学校 6 校	979
中学校 3 校	435
合 計	1, 414

女性消防クラブ員

R6. 4. 1

組織数	人員（人）
2 3 区	28

通信・気象統計

月別災害受信件数

救 急	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	23	58	58	6	1	0	146
2月	14	44	53	1	1	1	114
3月	20	83	55	1	0	1	160
4月	14	74	47	1	0	1	137
5月	16	80	39	0	1	0	136
6月	14	84	63	0	2	0	163
7月	19	84	71	1	4	0	179
8月	20	92	83	2	3	1	201
9月	19	98	64	2	2	0	185
10月	17	83	69	2	1	2	174
11月	9	60	56	3	0	0	128
12月	16	98	63	1	2	1	181
合計	201	938	721	20	17	7	1,904

火 災	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	1	4	3	0	0	0	8
2月	0	3	0	0	0	0	3
3月	0	7	1	0	0	0	8
4月	0	16	3	0	0	0	19
5月	0	0	1	0	0	0	1
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	6	0	0	0	0	6
8月	1	18	1	0	0	0	20
9月	0	1	0	0	0	0	1
10月	0	3	3	0	0	0	6
11月	0	1	0	0	0	1	2
12月	1	2	0	0	0	0	3
合計	3	61	12	0	0	1	77

救 助	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	3	0	1	0	0	4
2月	0	1	0	1	0	0	2
3月	0	2	1	0	0	0	3
4月	0	4	0	0	0	0	4
5月	0	2	1	0	0	0	3
6月	0	2	0	0	0	0	2
7月	0	2	0	0	0	0	2
8月	0	2	0	0	0	0	2
9月	0	1	0	0	0	0	1
10月	0	1	1	0	0	0	2
11月	0	3	0	0	0	0	3
12月	0	0	0	1	0	0	1
合計	0	23	3	3	0	0	29

その他	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
1月	0	2	1	1	0	0	4
2月	0	2	0	0	0	0	2
3月	0	0	0	0	0	0	0
4月	0	1	0	0	0	0	1
5月	0	2	0	0	0	1	3
6月	0	5	0	0	0	1	6
7月	0	1	0	2	0	0	3
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	2	0	0	0	0	2
10月	0	6	0	1	1	1	9
11月	0	9	0	0	0	0	9
12月	0	3	0	0	0	1	4
合計	0	33	1	4	1	4	43

	NTT 119	携帯 119	IP	一般加入	駆け込み	その他	合 計
全合計	204	1055	737	27	18	12	2,053
%	9.9%	51.4%	35.9%	1.3%	0.9%	0.6%	100.0%

年別災害受信件数

救 急		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和元年	255	636	669	4	44	7	1,615
	令和2年	211	650	598	6	43	6	1,514
	令和3年	175	717	629	8	32	3	1,564
	令和4年	255	813	658	21	23	7	1,777
	令和5年	201	938	721	19	17	7	1,903

火 災		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和元年	0	7	2	1	0	1	11
	令和2年	1	3	0	1	0	0	5
	令和3年	0	7	1	0	0	0	8
	令和4年	4	21	2	2	0	0	29
	令和5年	3	61	12	0	0	1	77

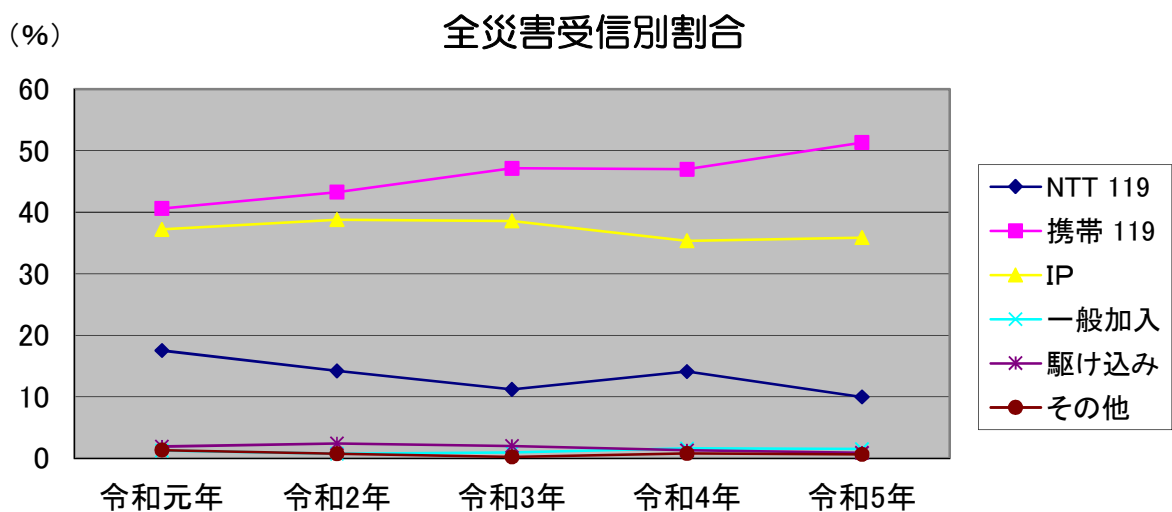
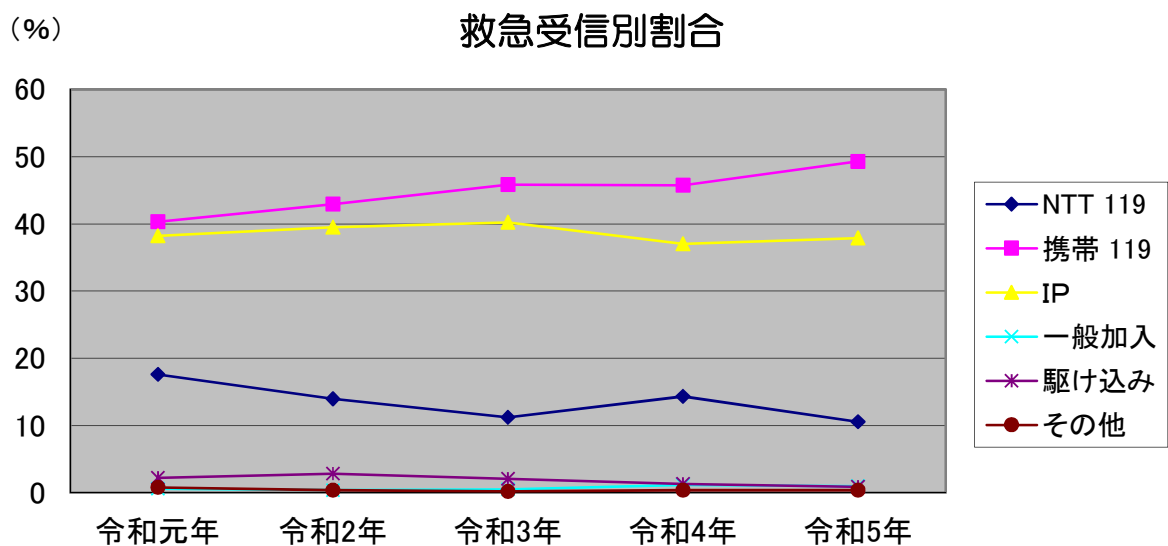
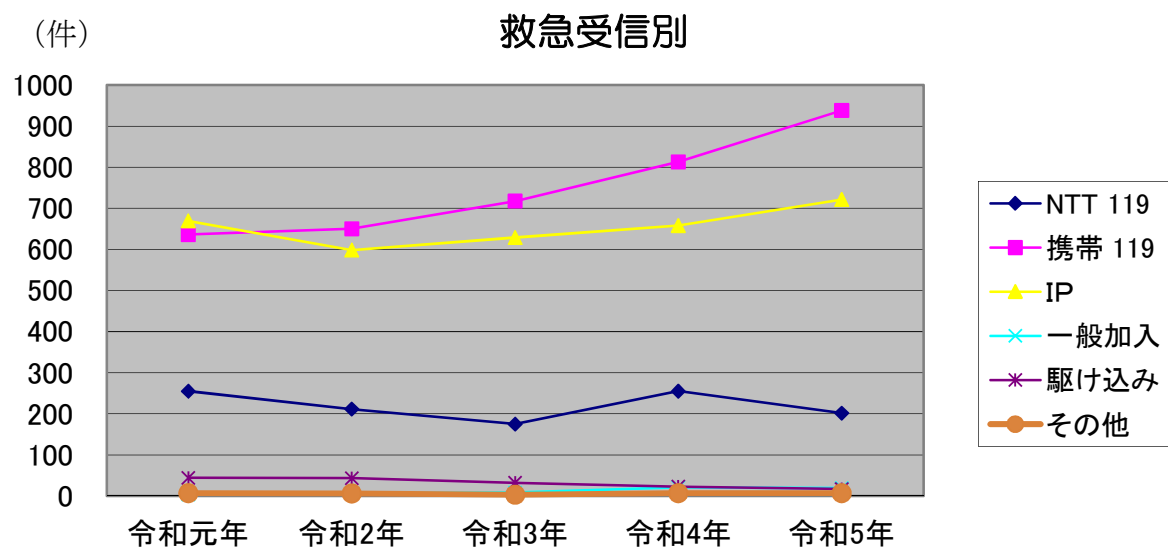
救 助		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和元年	1	20	1	2	0	0	24
	令和2年	0	19	1	3	0	0	23
	令和3年	2	16	4	1	0	0	23
	令和4年	0	23	1	3	0	1	28
	令和5年	0	23	3	3	0	0	29

そ の 他		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和元年	40	116	98	5	0	8	267
	令和2年	44	109	101	3	0	7	264
	令和3年	7	36	1	6	1	0	51
	令和4年	5	26	3	4	1	6	45
	令和5年	0	33	1	8	1	4	47

全 災 害		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(件)
	令和元年	296	779	770	12	44	16	1,917
	令和2年	256	781	700	13	43	13	1,806
	令和3年	184	776	635	15	33	3	1,646
	令和4年	264	883	664	30	24	14	1,879
	令和5年	204	1,055	737	30	18	12	2,056

全 災 害 割 合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和元年	17.5	40.6	37.2	1.2	1.9	1.3	100
	令和2年	14.2	43.2	38.8	0.7	2.4	0.7	100
	令和3年	11.2	47.1	38.6	0.9	2.0	0.2	100
	令和4年	14.1	47.0	35.3	1.6	1.3	0.7	100
	令和5年	9.9	51.3	35.8	1.5	0.9	0.6	100

救 急 割 合		NTT 119	携帯 119	I P	一般加入	駆け込み	その他	合計(%)
	令和元年	17.6	40.3	38.2	0.6	2.2	0.8	100
	令和2年	13.9	42.9	39.5	0.4	2.8	0.4	100
	令和3年	11.2	45.8	40.2	0.5	2.0	0.2	100
	令和4年	14.4	45.8	37.0	1.2	1.3	0.4	100
	令和5年	10.6	49.3	37.9	1.0	0.9	0.4	100



月別気象統計

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平 均
風 速 (m/s)	平 均	2.4	2.8	2.0	2.8	2.4	2.0	1.9	3.0	1.5	1.9	2.2	2.0	2.2
	最 高	11.2	10.8	11.3	11.9	11.5	9.9	9.2	12.1	6.5	10.1	11.2	9.8	10.5
	瞬間最大	20.5	20.2	19.9	23.1	21.9	22.9	17.9	23.7	13.7	18.5	19.5	18.5	20.0
湿 度 (%)	平 均	67.3	61.7	68.0	67.2	71.9	79.7	76.8	80.1	80.4	73.2	73.3	69.4	72.4
	最 高	98.6	98.3	98.6	98.8	99.4	99.4	98.8	98.3	99.1	99.4	98.6	99.4	98.9
	最 低	27.4	21.9	14.1	9.7	15.0	29.1	31.9	42.7	37.2	24.9	31.3	25.2	25.9
気 温 (℃)	平 均	4.7	6.1	12.0	15.6	19.6	23.2	28.3	29.0	26.7	17.5	13.1	7.7	17.0
	最 高	15.1	17.2	23.9	26.9	32.3	32.5	37.2	36.4	34.4	27.1	25.9	20.1	27.4
	最 低	-5.1	-3.3	-0.1	3.8	9.7	14.3	20.7	23.7	18.0	7.5	2.3	-2.0	7.5

月別降雨量統計（ミリメートル）

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
降 雨 日 数		2	5	6	10	13	17	8	17	12	10	5	5	110
月 総 雨 量		33.0	33.0	102.0	166.0	202.0	434.5	78.5	314.0	185.0	131.5	77.5	51.0	1,808.0
日最高雨量		20.5	21.5	27.0	44.5	55.5	313.5	38.0	112.5	93.0	30.5	32.5	19.0	
時間最大雨量		10.0	4.5	16.5	19.0	11.0	53.5	20.0	47.0	23.5	15.0	12.0	6.5	

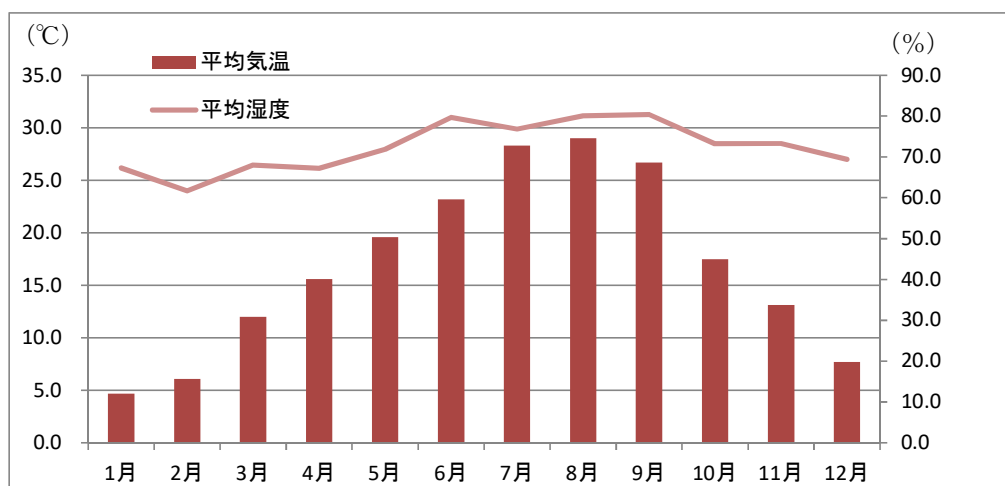
月別風速（日平均）

月 別 風速m/sec		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
0.0 ～ 0.2														0
0.3 ～ 1.5		9	9	13	6	8	12	8	5	18	17	14	15	134
1.6 ～ 3.3		16	10	15	14	17	16	21	17	12	9	7	12	166
3.4 ～ 5.4		6	5	2	9	5	2	2	6		5	8	3	53
5.5 ～ 7.9			4	1	1	1			2			1	1	11
8.0 ～10.7									1					1
計		31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

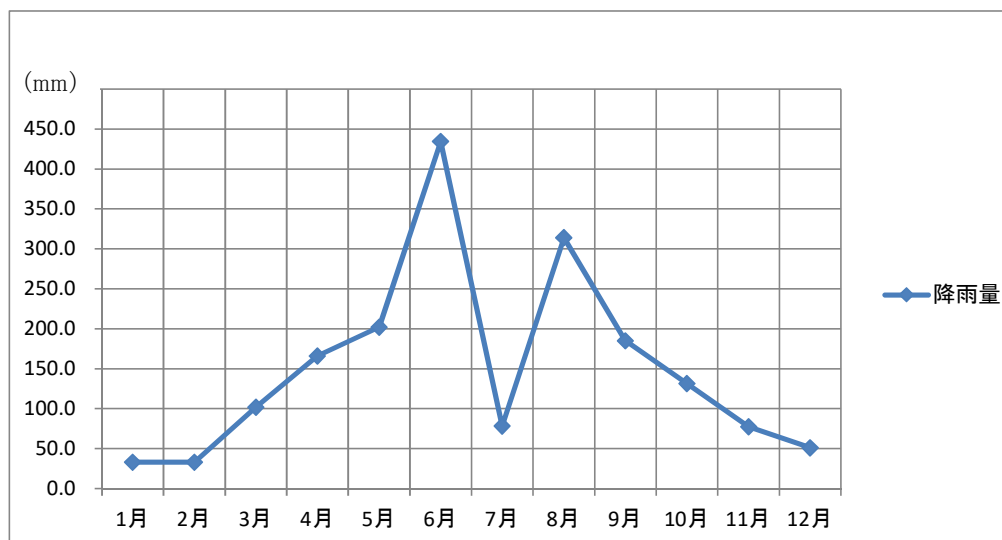
月別風向（％）

月 別 区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平 均
北		8.1	5.0	4.5	2.2	1.7	2.3	1.3	0.8	1.9	4.4	3.8	5.9	3.5
北 北 東		1.8	0.9	1.1	0.6	0.6	0.7	0.7	0.4	0.9	1.4	0.9	1.2	0.9
北 東		0.7	0.1	0.4	0.4	0.3	0.6	0.6	0.7	0.5	0.9	0.4	0.4	0.5
東 北 東		0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.5	0.4	0.9	0.5	0.4	0.1	0.2	0.4
東		0.2	0.3	0.2	0.7	1.2	1.3	0.8	2.5	1.1	0.4	0.4	0.4	0.8
東 南 東		0.2	0.4	1.9	4.6	6.0	5.7	3.5	18.8	4.1	1.0	2.9	0.8	4.2
南 東		0.6	1.3	9.0	13.8	16.8	17.2	21.2	35.2	16.6	3.1	6.2	1.9	11.9
南 南 東		0.7	2.2	7.2	13.3	15.3	14.0	19.6	14.1	14.1	3.9	4.4	2.1	9.2
南		0.8	1.1	3.7	5.5	5.7	6.9	8.0	4.6	7.5	2.1	2.4	1.2	4.1
南 南 西		0.3	0.4	1.3	1.5	2.7	2.4	2.9	1.5	2.7	1.0	0.8	0.5	1.5
南 西		0.5	0.4	1.3	1.1	2.6	1.8	2.9	0.5	2.3	1.4	0.9	0.9	1.4
西 南 西		1.4	0.8	1.5	1.0	2.4	2.2	2.4	0.7	2.7	1.5	2.8	1.9	1.8
西		4.7	2.3	3.4	2.0	3.8	2.9	3.5	1.2	2.2	2.0	5.0	5.5	3.2
西 北 西		10.5	6.1	5.7	6.3	3.8	5.6	4.7	1.6	4.9	7.1	6.1	9.1	6.0
北 西		29.4	37.3	18.3	20.1	10.0	9.5	6.5	2.0	7.5	24.3	21.5	24.9	17.6
北 北 西		21.4	22.9	13.5	10.6	8.3	6.6	4.6	1.9	5.7	19.8	15.8	17.2	12.4
静 穩		18.4	18.3	26.7	16.0	18.5	19.8	16.4	12.6	24.8	25.3	25.6	25.9	20.7

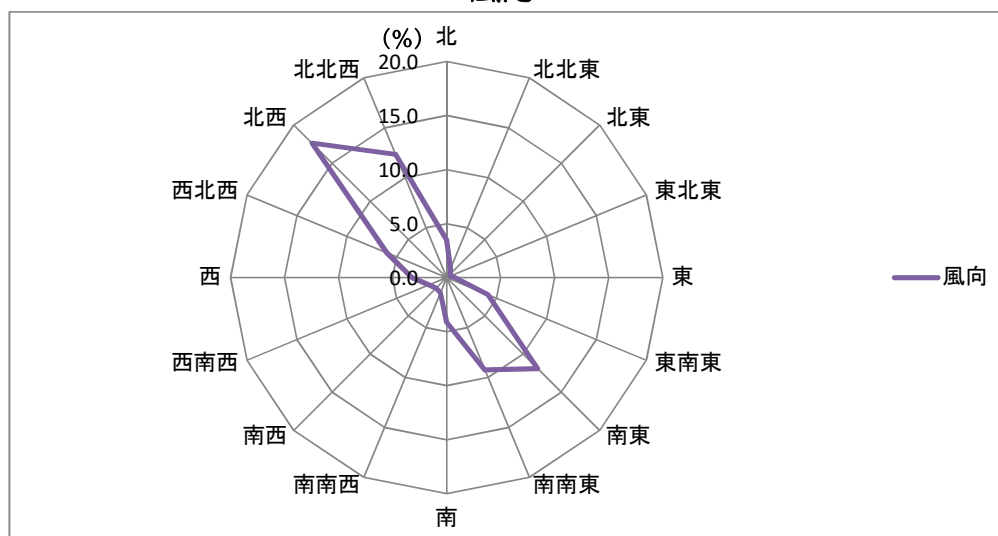
月別平均気温・湿度



月別降雨量



風向



火災統計

火 災

令和5年中における火災発生状況等は、出火件数26件、建物焼損面積894㎡、損害額48,924千円、死者1人、負傷者4人であった。



火災概要（前年比較）

		単 位	令 和 5 年	令 和 4 年	増 減 数
出 火 件 数	合 計	件	26	11	15
	建 物	件	14	3	11
	林 野	件	2	1	1
	車 両	件	4	2	2
	そ の 他	件	6	5	1
建 物 焼 損 面 積		㎡	894	3,169	▲ 2,275
林 野 焼 損 面 積		a	341	7	334
建 物 焼 損 棟 数		棟	19	24	▲ 5
損 害 額		千円	48,924	169,161	▲ 120,237
り 災 世 帯		世帯	6	11	▲ 5
り 災 者 数		人	17	21	▲ 4
死 者		人	1	0	1
負 傷 者		人	4	1	3
出 火 率		件／万人	6.1	2.6	3.5

▲は減を示す

火災1件当たりの概要

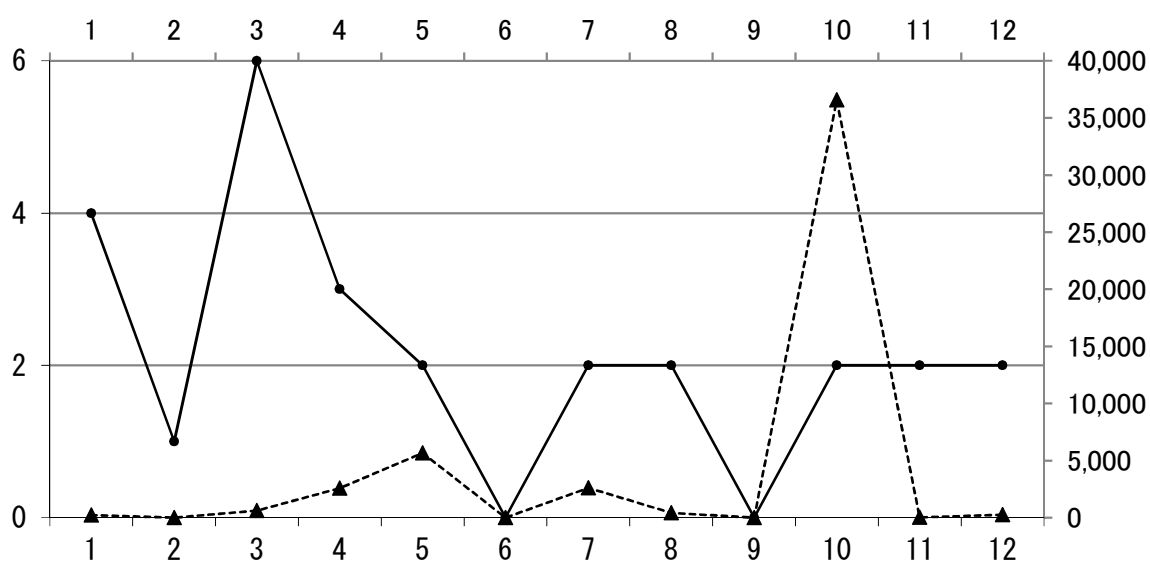
種 別 \ 項 目	単位	令和5年	令和4年	増減数
建物焼損面積	m ²	64	1,056	▲ 992
林野焼損面積	a	171	7	164
損害額(全火災)	千円	1,882	15,378	▲ 13,496
損害額(建物火災)	千円	2,855	56,105	▲ 53,250
損害額(林野火災)	千円	0	0	0

▲は減を示す

月別火災件数損害額

月 別 \ 項 目	件 数	損害額(千円)
1	4	224
2	1	0
3	6	618
4	3	2,586
5	2	5,649
6	0	0
7	2	2,599
8	2	426
9	0	0
10	2	36,563
11	2	19
12	2	240
合 計	26	48,924

—●— 件数 -▲- 損害額



時間別・火災件数

時間帯	0～2	～4	～6	～8	～10	～12	～14	～16	～18	～20	～22	～24	合 計
件 数	1	0	1	0	1	6	3	4	6	3	1	0	26

火災の出火原因

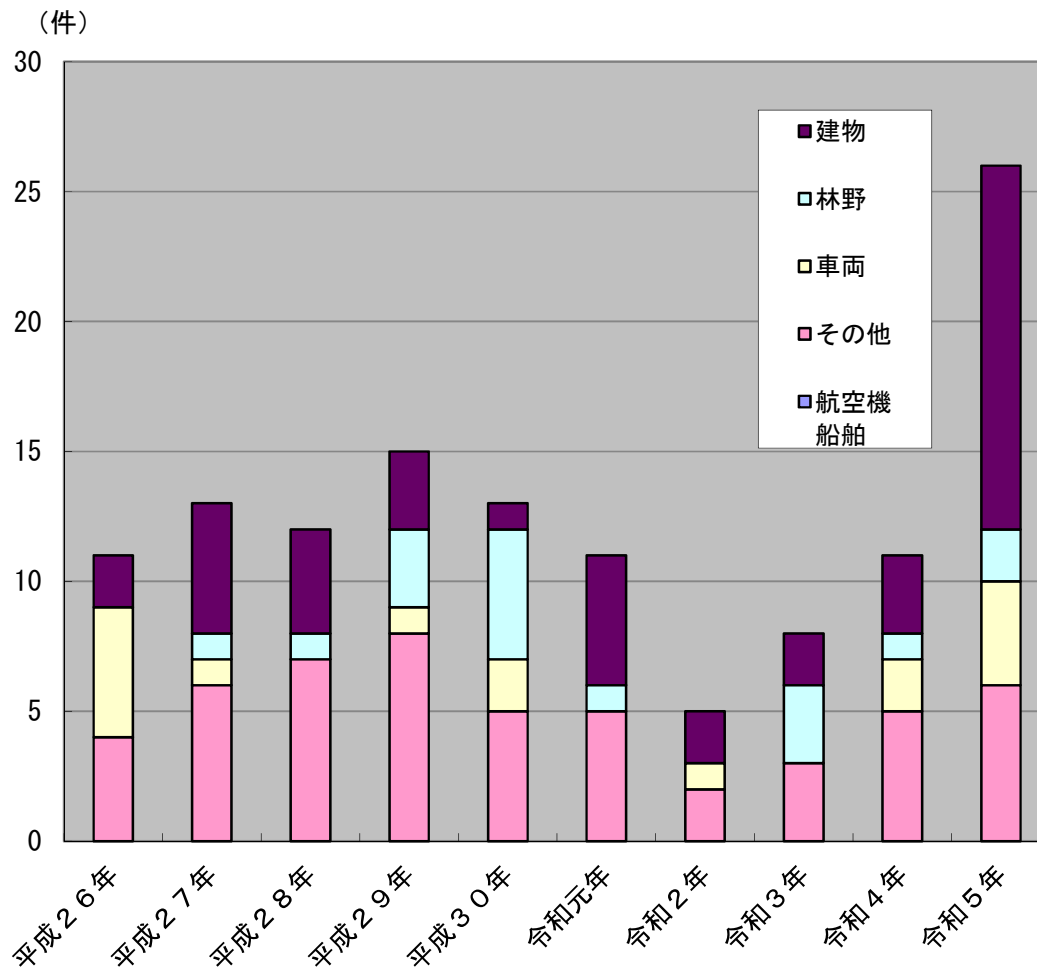
原 因 別	令 和 5 年	10年間統計 (平成26年～令和5年)
た き 火	2	11
た ば こ	1	8
こ ん ろ	3	6
か ま ど	0	0
風 呂 か ま ど	1	1
炉	0	0
焼 却 炉	0	6
ス ト ー ブ	1	3
こ た つ	0	0
ボ イ ラ ー	0	0
煙 突 ・ 煙 道	0	1
排 気 管	2	2
電 気 機 器	2	8
電 気 装 置	0	0
電 灯 ・ 電 話 の 配 線	1	2
内 燃 機 関	1	1
配 線 器 具	1	1
火 遊 び	0	0
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	4
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	2
灯 火	1	3
衝 突 の 火 花	1	3
取 灰	0	2
火 入 れ	3	19
放 火 ・ 放 火 疑 い	0	19
そ の 他	1	14
不 明 ・ 調 査 中	3	9
合 計 (件)	26	125

火災記録

No	種 別	月 日	場 所	焼 損 面 積			損 害 額 (千円)
				建 物 (㎡)	林 野 (a)	その他 (㎡)	
1	建物	1月5日	野場字清水地内	42			220
2	建物	1月12日	荻字下地内	2			4
3	その他	1月22日	菱池字菱池地内			1,954	
4	建物	1月22日	坂崎字皇子田地内	5			
5	その他	2月21日	永野字山崎地内			385	
6	林野	3月2日	野場字大岩山地内		28		
7	その他	3月4日	久保田字柴崎地内			497	
8	林野	3月12日	須美字須美南山地内		313		
9	車両	3月18日	上六栗字歌山地内				500
10	建物	3月24日	菱池字菅田地内				118
11	その他	3月30日	長嶺字京ヶ峯地内			393	
12	建物	4月6日	深溝字井戸ヶ入地内	76			671
13	建物	4月22日	菱池字錦田地内	7			213
14	建物	4月22日	桐山字南屋敷地内	126			1,702
15	建物	5月17日	野場字大迫地内				79
16	車両	5月18日	須美字南山地内				5,570
17	車両	7月29日	芦谷字立石地内				2,599
18	その他	7月31日	芦谷字斧とぎ地内			6	
19	建物	8月1日	荻字西野地内	13			134
20	車両	8月2日	高力字越丸地内				292
21	建物	10月6日	荻字下地内	623			36,563
22	その他	10月17日	菱池字菱池地内				
23	建物	11月22日	大草字南川後地内				19
24	建物	11月28日	芦谷字仲田地内				
25	建物	12月15日	深溝字宮前地内				240
26	建物	12月23日	菱池字内池地内				

最近10年間における年別出場件数

種 別 年 別	建 物	林 野	車 両	そ の 他	船 航 空 機 船	合 計 (件)
平 成 2 6 年	2	0	5	4	0	11
平 成 2 7 年	5	1	1	6	0	13
平 成 2 8 年	4	1	0	7	0	12
平 成 2 9 年	3	3	1	8	0	15
平 成 3 0 年	1	5	2	5	0	13
令 和 元 年	5	1	0	5	0	11
令 和 2 年	2	0	1	2	0	5
令 和 3 年	2	3	0	3	0	8
令 和 4 年	3	1	2	5	0	11
令 和 5 年	14	2	4	6	0	26
10 年 統 計 数	41	17	16	51	0	125



救 急 ・ 救 助 統 計

救 急

令和5年中における救急出場件数は1,948件で、前年と比較すると150件増加した。

搬送人員は1,862人で、前年と比較すると192人増加した。

また1日の平均出場回数は5.3回であり、町民22.6人に1人の割合で搬送したことになる。

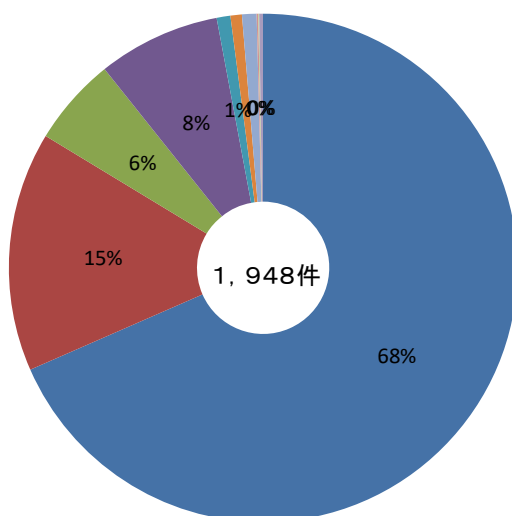


事故別出場件数及び搬送人員(前年比較)

区分	種別 年別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・人) 合 計
出 場 件 数	令和5年	5	1		109	18	14	297	2	17	1333	152	1,948
	令和4年	1			111	24	11	276	6	21	1204	144	1,798
	増減数(件)	4	1		▲ 2	▲ 6	3	21	▲ 4	▲ 4	129	8	150
搬 送 人 員	令和5年	5			116	19	14	289	1	10	1277	131	1,862
	令和4年	1			112	23	11	259	2	9	1134	119	1,670
	増減数(人)	4			4	▲ 4	3	30	▲ 1	1	143	12	192

▲は減を示す

■ 急病 (1333件) ■ 一般負傷 (297件) ■ 交通事故 (109件) ■ その他 (152件) ■ 自損行為 (17件) ■ 運動競技 (14件) ■ 労働災害 (18件) ■ 加害 (2件) ■ 自然災害 (1件) ■ 火災 (5件)



月別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

種 別 月 別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・人) 合 計
1				7	2		25	1	1	105	18	159
2	1			5	1		15			82	14	118
3	1			15	1	3	27		1	115	9	172
4				13		2	24		4	91	10	144
5				11	1		22		3	95	10	142
6		1		8			14	1	3	123	15	165
7				9	3	5	31		1	123	14	186
8				8	1	3	40		1	141	8	202
9				8	5	1	18		1	138	14	185
10	1			9	3		29		1	107	16	166
11	1			8			19		1	92	11	132
12	1			8	1		33			121	13	177
合計(件)	5	1		109	18	14	297	2	17	1,333	152	1,948

1				7	2		25			97	12	143
2	1			5	1		15			77	10	109
3	1			17	1	3	27		1	110	8	168
4				13		2	23		3	88	9	138
5				8	1		22		2	93	9	135
6				7			14	1	1	123	12	158
7				13	3	5	28		1	121	11	182
8				12	1	3	37		1	135	8	197
9				10	5	1	18			129	13	176
10	1			9	4		29			103	16	162
11	1			7			19		1	86	10	124
12	1			8	1		32			115	13	170
合計(人)	5			116	19	14	289	1	10	1,277	131	1,862

時間帯別出場件数(上段)及び搬送人員(下段)

種 別 時間帯別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
0～2				1	1		5		2	69		78
2～4							7			51	1	59
4～6				1	1		13			67	2	84
6～8				9			23		1	117	1	151
8～10	2			18	3		44		2	157	13	239
10～12				7	4	4	42		4	140	42	243
12～14	1			8	2	2	38		1	157	37	246
14～16	1	1		15	4	3	27			117	18	186
16～18				18	2	3	32		3	115	23	196
18～20				17		1	27		2	128	10	185
20～22	1			10		1	28	1		129	5	175
22～24				5	1		11	1	2	86		106
合計(件)	5	1		109	18	14	297	2	17	1,333	152	1,948
0～2				1	1		5		2	65		74
2～4							7			49	1	57
4～6				1	1		12			65		79
6～8				9			23			110		142
8～10	2			22	3		44		1	150	11	233
10～12				6	5	4	41		2	133	41	232
12～14	1			9	2	2	37			151	36	238
14～16	1			15	4	3	27			113	13	176
16～18				20	2	3	31		2	111	18	187
18～20				18		1	25		2	123	10	179
20～22	1			8		1	27	1		126	1	165
22～24				7	1		10		1	81		100
合計(人)	5			116	19	14	289	1	10	1,277	131	1,862

曜日別出場件数

種 別 曜日別	火 災	自然災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計 (件)
月				17	2	1	39		3	215	36	313
火	1			26	3	1	46		2	176	21	276
水				7	1	1	31	1	4	183	22	250
木	1			19	1	1	42		1	191	21	277
金	2	1		9	6	1	55		3	194	27	298
土	1			15	2	3	43		1	175	17	257
日				16	3	6	41	1	3	199	8	277
合計(件)	5	1		109	18	14	297	2	17	1,333	152	1,948

年齢区分別（上段）及び傷病程度別（下段）搬送人員

年 齢 区 分	新 生 児	乳 幼 児	少 年	成 人	高 齢 者	合計(人)
搬 送 人 員		167	72	539	1,084	1,862
傷 病 程 度	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	
搬 送 人 員	36	357	348	1,121		

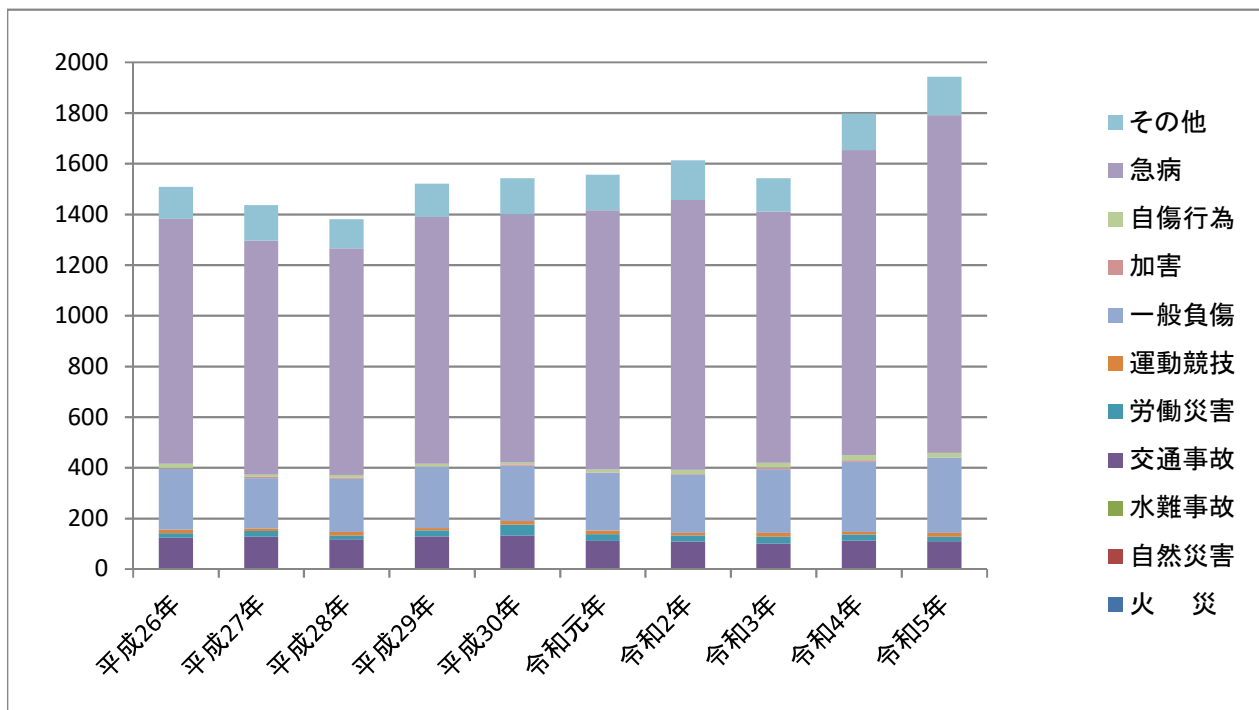
地域別出場件数

種 別 地域別	火 災	自然災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計 (件)
第1分団	坂 崎	1		4	1		23	1		123	61	214
	長 嶺			5			3			21		29
	久 保 田			2		1	3			8	2	16
	高 力			3			3		1	53	9	69
	大 草			12	1	3	42		3	144	7	212
第2分団	相 見					2	8			8	17	35
	菱 池	2		19	3	1	68	1	5	269	14	382
	横 落			1		1	21			74	10	107
	芦 谷	1		10	1		23		1	153	19	208
	荻	1		4		2	9			20		36
第3分団	相 見			6			10			55	4	75
	永 野				2		2		1	9		14
	野 場			6	1	2	15		1	89	2	116
	六 栗			4	3		9			55		71
	須 美			1	3		1		3	10		18
第4分団	上 六 栗			1	1		4			26		32
	桐 山			7	1		2			8		18
	深 溝			18		2	49		2	205	6	282
	逆 川			5	1		2			3		11
管 外	1			1							1	3
合計(件)	5	1		109	18	14	297	2	17	1,333	152	1,948

最近10年間における年別出場件数及び搬送人員

種 別 年 別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	(件・ 計人)
平成26年			1 (0)	123 (127)	17 (17)	14 (14)	242 (232)	2 (2)	16 (10)	923 (871)	141 (133)	1,479 (1,406)
平成27年	1 (0)		1 (0)	126 (125)	22 (22)	10 (10)	199 (193)	5 (5)	9 (6)	895 (848)	115 (98)	1,383 (1,307)
平成28年			1 (1)	116 (117)	16 (16)	13 (13)	210 (197)	5 (5)	10 (6)	974 (939)	131 (107)	1,476 (1,401)
平成29年	1 (1)		1 (2)	127 (133)	24 (23)	8 (8)	243 (231)	2 (2)	10 (8)	979 (935)	143 (127)	1,538 (1,470)
平成30年		1 (1)		132 (130)	43 (43)	13 (12)	219 (209)	5 (3)	8 (6)	1,023 (966)	140 (131)	1,584 (1,501)
令和元年				111 (110)	26 (26)	15 (14)	228 (209)	1 (0)	12 (4)	1,065 (1,009)	157 (145)	1,615 (1,517)
令和2年	2 (2)			106 (102)	24 (23)	10 (10)	231 (214)	2 (2)	16 (11)	992 (919)	131 (121)	1,514 (1,404)
令和3年				101 (108)	27 (27)	15 (15)	251 (243)	6 (7)	19 (14)	1,027 (987)	124 (111)	1,570 (1,512)
令和4年	1 (1)			111 (112)	24 (23)	11 (11)	276 (259)	6 (2)	21 (9)	1,204 (1,134)	144 (119)	1,798 (1,670)
令和5年	5 (5)	1 (0)		109 (116)	18 (19)	14 (14)	297 (289)	2 (1)	17 (10)	1,333 (1,277)	152 (131)	1,948 (1,862)

()は搬送人員



救 助

令和5年中における救助出場件数は36件で、前年と比較すると10件増加した。

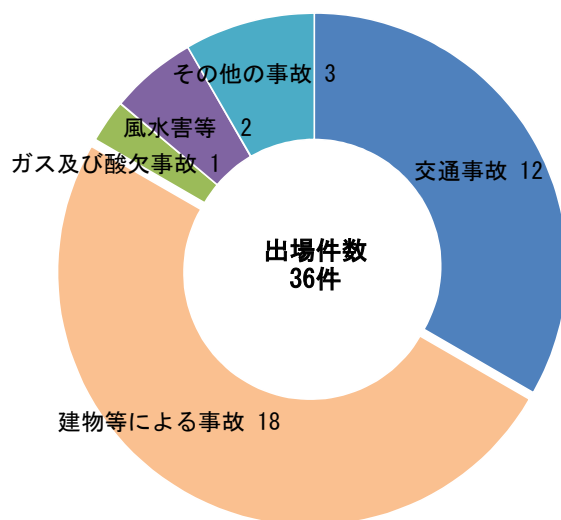
救助人員は38人で、前年と比較すると20人増加した。



事故別出場件数及び救助人員（前年比較）

区分	種別 年別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 災 害 害 等 等	よ 機 る 械 事 事 故 故 に に	よ 建 る 物 事 事 等 等 に に	酸 ガ 欠 ス 事 事 及 及 故 故 び び	破 裂 事 故	の そ 事 の 故 他	合（件・人） 計
		建 物	建 物 以 外									
出 場 件 数	令和5年			12		2		18	1		3	36
	令和4年			4		2		16	1		3	26
	増減数(件)			8		0		2	0		0	10
救 助 人 員	令和5年			16		2		16	1		3	38
	令和4年			4		2		9			3	18
	増減数(件)			12		0		7	1		0	20

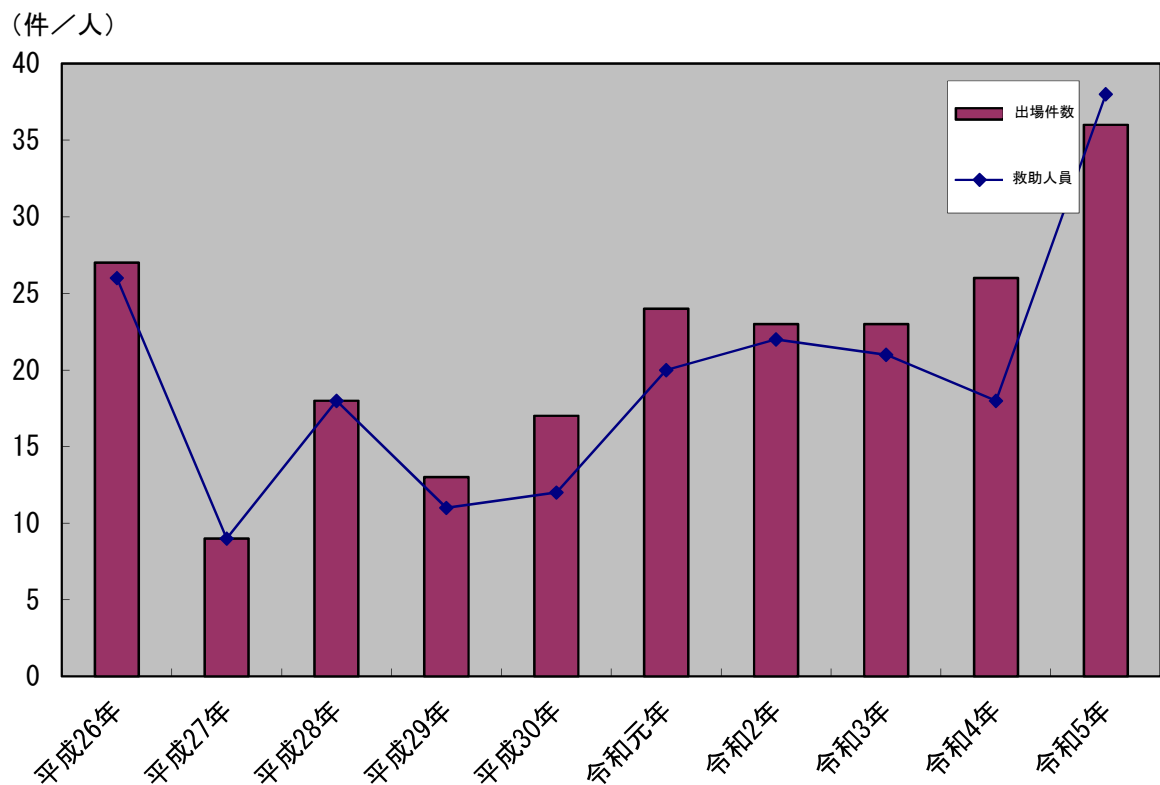
▲は減を示す



最近10年間における年別出場件数及び救助人員

種 別 年 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	よ 機 る 械 事 故 に	よ 建 る 物 事 等 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	の そ 事 の 故 他	(件 ・ 人) 合 計
	建 物	建 物 以 外									
平成26年			14 (18)	1 (0)		1 (1)	5 (4)			6 (3)	27 (26)
平成27年			4 (4)	1 (1)	1 (1)		2 (2)			1 (1)	9 (9)
平成28年			7 (6)	1 (1)			7 (7)			3 (4)	18 (18)
平成29年			5 (5)			1 (1)	6 (4)			1 (1)	13 (11)
平成30年			12 (9)				5 (3)				17 (12)
令和元年			10 (10)			1 (1)	8 (5)			5 (4)	24 (20)
令和2年			14 (14)				7 (7)	1 (1)		1 (0)	23 (22)
令和3年			7 (9)				10 (7)	2 (2)		4 (3)	23 (21)
令和4年			4 (4)		2 (2)		16 (9)	1 (0)		3 (3)	26 (18)
令和5年			12 (16)		2 (2)		18 (16)	1 (1)		3 (3)	36 (38)

() は救助人員



消 防 団

消防団現勢

R6. 4. 1

階級別 本部・分団名		団 長	副団長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	合 計 (人)
本 団		1	1						2
第1分団	第 1 部			1		2	1	14	18
	第 2 部				1	1	2	13	17
第2分団	第 1 部			1		1	1	17	20
	第 2 部				1	2	2	15	20
第3分団	第 1 部			1		2	1	14	18
	第 2 部				1	1	2	13	17
第4分団	第 1 部				1	2	2	13	18
	第 2 部			1		1	1	14	17
合 計 (人)		1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員階級別年齢

R6. 4. 1

階級別 年齢別		団 長	副団長	分団長	副 団 分 長	部 長	班 長	団 員	合 計 (人)
45歳以上		1	1				1	2	5
45歳未満 40歳以上				1		1	1	5	8
40歳未満 35歳以上					1	1	3	17	22
35歳未満 30歳以上				1		2	4	19	26
30歳未満 25歳以上				2	3	5	2	40	52
25歳未満 20歳以上						3	1	27	31
20歳未満 18歳以上								3	3
合 計 (人)		1	1	4	4	12	12	113	147

消防団員在籍年数

R6. 4. 1

5 年未満	5 年以上 1 0 年未満	1 0 年以上 1 5 年未満	1 5 年以上 2 0 年未満	2 0 年以上	合 計 (人)
90	55	2			147

業態別消防団員構成

R6. 4. 1

職業構成別	公 務 員		特殊法人等 公務員に 準ずる職員	その他	合 計 (人)
	国家公務員	地方公務員			
	1	36			
			4	106	147

就業形態別	被用者	自営業者	家族従業者	その他	合 計 (人)
	127	9	5	6	147



消防団車両

R6. 4. 1

所属 区分	第 1 分 団		第 2 分 団		第 3 分 団		第 4 分 団	
	1 部	2 部	1 部	2 部	1 部	2 部	1 部	2 部
種 別	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車	ポンプ車	積載車
自 動 車 登録番号	岡崎800 さ23 - 12	三河800 す58 - 30	三河800 す45 - 02	岡崎800 さ225	岡崎800 さ31 - 71	岡崎800 さ226	三河800 す31 - 69	岡崎800 す58 - 31
級 別	A - 2 級	B - 3 級	A - 2 級	B - 3 級	A - 2 級	B - 3 級	A - 2 級	B - 3 級
購入先	小川ポン プ工業(株)	山 佐 産 工 (株)	(株)モリタ ポンプ	愛 知 自 動 車 (株)	小川ポン プ工業(株)	愛 知 自 動 車 (株)	小川ポン プ工業(株)	山 佐 産 工 (株)
メーカー	トヨタ	トヨタ	日 野	トヨタ	いすゞ	トヨタ	トヨタ	トヨタ
エンジン 総排気量 (cc)	ディーゼル 4, 000	ガソリン 1, 990	ディーゼル 4, 000	ガソリン 1, 990	ディーゼル 2, 990	ガソリン 1, 990	ディーゼル 4, 890	ガソリン 1, 990
ポンプ 駆動方式	2 段 バランス タービン	1 段 バランス タービン	2 段 バランス タービン	1 段 バランス タービン	2 段 バランス タービン	1 段 バランス タービン	2 段 バランス タービン	1 段 バランス タービン
購入年月	H29. 1	H18. 2	H17. 3	H19. 2	R4. 2	H19. 2	H16. 3	H18. 2

令和5年度 全国統一防火標語

「守りたい 未来があるから 火の用心」



令和5年度 消防年報

令和6年 9 月

編 集 発 行	幸田町消防本部
郵 便 番 号	4 4 4 - 0 1 1 3
所 在 地	愛知県額田郡幸田町大字菱池字前田41番地 1
T E L	(0 5 6 4) 6 3 - 0 1 1 9 (代表)
F A X	(0 5 6 4) 6 3 - 1 1 1 9